年中無休刊（日曜日・祭日翌日休刊） 大正八年四月三十日 （明治三十九年八月十日第三種郵便物認可） THE KEIJO NIPPO 第四千百六十號

京城日報

定價 一箇月七十五錢 ▲廣告料 五號十五字詰一行一圓五十錢 發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社 發行兼編輯人 奥田直 印刷人 小川三之介 電話 編輯局 ・ 營業局

四月廿九日夕刊（朝刊併せて八頁）

◇山東問題と要求 我委員の努力方針

山東問題に就き日本が最大限の要求として承認す可き範圍は聯合國が膠州灣を先づ日本に讓渡するの保障を成す條件の下に法理上の見解に基き膠洲灣を總括的に聯合國の權利に歸せしむるにあり而して其の意義に就ても將來紛議の禍根を避くる爲め對獨條約中に日本の要求に基き明文を確定することは最良策にして日本講和委員の努力も畢竟此方針に基くものなりと（巴里電報）

◇支那委員の努力 排日的印刷物を配附す

支那講和委員は其目的を貫徹せんとして百方努力し有らゆる種類の排日的印刷物を配附しつゝあるが二十五日の如きは山東省々議會並に商務總會の名義にてウイルソン氏並に各委員に宛て送り來れる電報を發表せるが同電報は青島の回復後山東鐵道並に鑛山採掘權其他利權の廢止を要求せしものなり（巴里電報）

◇三國同盟の今後 ＝一時的か永久的か＝

ウイルソン氏は英佛米三國同盟に對し事實上承認を與へたるが内容は未だ發表さるゝに至らずウイルソン氏の代辯者は之に就き「國際聯盟の主義に背反する何等の協約締結さるゝ事無し」と語れり尚ほ米人側は三國同盟を一時的のものとし國際聯盟成立と共に消滅するものと爲せど佛人側は永久的盟約と見做しつゝあり（紐育電報）

◇獨露條約調印説 條約中の重もなる項目

先週中獨逸と露國過激派との間に正式條約調印されたりとの説あり此條約中には獨逸の露國鐵道改革露國軍隊教練の爲め千名の教官を派遣し露國は毎年食糧を獨逸に輸送し尚二十年間獨逸は露國を軍事的に援助する事等を含めりと（倫敦電報）

◇三人種問題聽取

ウイルソン、クレマンソー、ロイドジョージの三氏は二十二日朝日本の人種平等問題に關し牧野男と珍田子の陳述を聽取し同日午後より山東問題に關し顧維鈞氏其他の陳述を聽取せり（巴里電報）

◇前獨帝流刑か

四大國會議に於て前獨帝をナポレオンの例に倣ひ流刑に處すべく意見一致せりと（巴里電報）

◇伊軍隊首相援護

フューメ問題危機迫るや伊國首相オルランド氏は伊國軍隊より伊國の要求に關し首相を援護する旨の電報を接受せり（紐育電報）

◇露國人代表提案

巴里露國大使館は在巴里露國人代表者が講和委員會議に提出したる提案を發表したるが右は民主的思想を懷く新露西亞の建設せらるゝ迄臨時政府として一般國民の援助を受けつゝある國民的政府を其儘承認することを求めたるものなり（巴里電報）

◇墺太利過激派化

墺太利は將に過激派化せんとしつゝあり又在伯林英人側よりの報道に據ればシャイデマン内閣は危機に迫れりと（紐育電報）

◇騷動虚説取消發表

華盛頓日本大使館は日本官憲が朝鮮騷擾鎭壓の爲め殘酷なる處置を執りたりとの報道は虚説なりとの公報を發表し死者負傷者の數をも詳細に發表せり（華盛頓電報）

◇ホ將軍西伯利首腦か

オムスク軍人連はコルチャック提督を放逐しホルワット將軍を全西伯利政府の首腦とすべき交渉成立せりと傳へらる（哈爾賓電報）

◇勞働者不穩行爲 日本軍に反抗＝過激軍投入決議

スーチャン炭坑附近の勞働者は米軍の使嗾に依りて日本軍に反抗し日本軍の兵舍撤退を要求し以て露國避難民の收容保護を希望しつゝあるが彼等は日本軍並にオムスク軍を非難し右兩軍の手に依りて救援する能はずんば斷然過激軍に投ずべしと主張し二十四日米軍指揮官の容認を得て集會し排日並に過激派軍投入に關する決議を爲し不穩の行動を企てたり（浦鹽電報）

◇佛銀發行高

巴里四月廿日發川佛國大藏大臣は議會に對し佛蘭西銀行券發行高を三百六十億法より三百七十億法に增加すとの提案の協贊を求めたり因に同國昨年二月の發行能力は二百七十億法なりき（倫敦電報）

◇鐵道局員任命

長哈間鐵道の我管理官衙は今回東淸鐵道南線管理官事務局と命名し滿鐵より哈爾賓に廿八名、長春に廿四名の局員を任命し當分哈爾賓と長春との二箇所にて事務を執ることゝ爲りたるが沿線の小驛には局員配置せられざるべしと（長春特電）

◇東三省銀行設立

張作霖氏出資の下に長春西道街元裕國貿業銀行跡を三萬圓にて買收し東三省銀行設立計畫中也（長春特電）

◇深川正米暴騰

深川正米は各地期米の硬調を入れ二十八日暴騰して四十四圓六十錢となれり（東京特電）

◎御誕辰祝詞言上

二十九日は東宮殿下御誕辰日に相當するを以て長谷川總督並に山縣政務總監は各別に同日午前十一時濱尾東宮大夫宛御祝詞言上方電せり

◎位記傳達式

二十九日午前九時三十分總督府總務室に於て位記傳達式を擧行し村田東條兩武官荻田局長久芳人事課長列席長谷川總督より國分三亥氏外六名に對し夫々位勳記の傳達を爲したり

◎東亞の同人種地帶（三） 東部西伯利朝鮮及滿蒙日本民族の同人種たるを提唱す 不合理なる朝鮮の民族自決運動

東京帝大講師 鳥居龍藏氏談

日本には南方諸島よりも朝鮮から來たものが多い、アイヌ族の居る時代大陸から夫婦とか友人とか親戚とかいふ風に、少し宛移つて來たのである、乃ち之れを稱して鳥の移住といふのである、而して此の鳥の移住によつて來たものを國造と稱した、又

▲天孫の降臨 といふのは一度に大移住を爲したのであつて、以前既に諸所へ鳥の移住をして居つた國造を統一せられたのである、故に内地から見れば、朝鮮は母の國である、考古學上よりも人類學上よりも朝鮮が我が内地の母の國であるといふことは明かなことである」素盞嗚尊が母の國へ還らんと云はれてゐるが之れは朝鮮の事を指したものである、此の如く實に

▲朝鮮と日本 とは深い關係に在るので今回民族自決などいふことから一種の騷擾が朝鮮に起つたものの此の如きことは此の間に何等の波動だも起るべきでない、動かすことの出來ない事實として儼然たるものがある。寧ろ私は此等のことを考へたならば、今回の如き騷擾は朝鮮として出來得べき丈け避けねばならぬ。之れに關しては朝鮮人の自覺を望むと同時に爲政者の最も注意しなければならぬである。由來日本人といふのは單り朝鮮人のみならず蒙古人マレー人等の一部をも含んで成れるものである。此の如く

▲日本は大陸 にも南方諸島にも足跡を有する民族である故に民族自決といふことを眞に行ふといふことになれば、世界に於ても優越せる地位にあることを言を俟たない。此等の點からして日本は今後一層東洋の調査をしなければならない。純粹の研究的態度に於て、穢惡の心を以て之が研究に從事しなければならない。深邃な歴史ある日本將來の點から、其裏なき明かなる意味に於て研究したいのである。是れ日本民族發展の基であり力となるのである

▲又日本民族 に對して自由平等を叫ぶもよい。然し日本は抑も如何なる社會、國家を存在して居り且つ之を如何に維持して行かねばならぬものかといふことを、念頭から瞬時も忘れてはならない。米國は自由を尊重すると同時に星章の國旗を有してゐる。佛國も祖國の爲めに犧牲になりしものはパンテオンに記念し、國家がこれに感謝することを忘れない。日本としても、如何に將來自由、デモクラシーの思想が發達しても民族の團結といふことは忘れてはならない（完―東京支局）

◎定例長官會議

二十九日午前十時より總督府第一會議室に定例長官會議を開き長谷川總督山縣政務總監を始め各部局長官並に所屬官署長參集諸般政務に就き審議したり

◎辭令

今回左の通り辭令ありたり

公立實業學校教諭 谷口貫次
任開城公立商業學校教諭（六等） 同學校長を命ず
總督府判事 切山篤太郎
依願免本官

◎不平取るに足らず モーニングポスト騷擾評

香港モーニングポストの騷擾評として京城某所に達したる電報に依れば、日本は朝鮮の統治上多大の貢獻をなせり、尤も中には統治上改良すべき點あらんも今回獨立運動の如き懶惰なる朝鮮人の不平は取るに足らずと極論せり

◎露貨暴落對策 美濃部總裁の急遽東上

▲對策講究 露貨の底拔けの的暴落は西伯利並に滿洲の財界に一大恐慌を惹起せしめ延いて内地並に朝鮮財界にも直間接に及ぼし來る影響少なからず朝鮮銀行の如きはその營業區域より觀て利害頗る密接の立場にあれどその對應策に至つては事頗る重大にして到底一銀行の力を以て決定すべきものにあらず正に國家に於て大方針を確立すべき必要ありよつて政府は西伯利財政經濟援助委員會に對策の講究を囑したる由にて五月二日東京に於て同會開會の事となりその委員たる美濃部鮮銀總裁は二十九日午後七時五十分南大門驛發列車にて直路東上に決定したり

▲鮮銀の凝議 朝鮮銀行にては露貨暴落に對する銀行の態度方針を總裁東上前決定するの必要ありとし最近數日連續的に重役並に局長關係課長參集凝議しつゝあり二十八九兩日は哈爾賓出張中の井内調査局長も歸來出席其對策方針は全部の決定を見たる模樣也

▲鮮銀當局談 露貨暴落は過般の京日にも掲載されし如く諸多の理由あり財界の大恐慌を來し居れり然もその前途果して如何に要するに露貨の實在額現在の發行高等何等確實の數字的根據なきため豫測し難しと雖もその相場の引返しの如きは俄に望み難く前途の形勢樂觀し難きに似たり西伯利に入れる留の總額の如きも何程に上れるかの如き全く推測にすぎざるが恐らくロマノフ時代ケレンスキー時代過激派時代オムスク政府時代を合計して約百億を下らざるべしと觀られ居りその金對比價が七百留となり千留となり千三百となり千七百となりては財界の混亂名状すべからざる譯にて帝國がその如何なる對策を以て露貨の暴落に臨むべきかは利害關係の深甚なるだけ愼重の注意を拂はざるべからず

◎騷擾と地方金融（上）

京畿道第二部長 松本誠氏談

京畿道にては過般來今回の騷擾が地方民の金融に對し如何なる影響を與へたるかに就き調査中の處略終了せり今其の概要を述ぶれば左の如し

▲本道管内 に於ける八年三月末日現在村落金融組合數は合計二十九なるが八年三月中の貸付回收額は口數六百八十八金額三萬一千二百餘圓にして之を騷擾勃發前に屬する二月分回收額に比較せば口數百二十三、金額七千百四十五圓に比すれば口數四十一を減少し金額一千七百餘圓を增加せり故に騷擾は

▲一見影響 なきが如きも昨七年三月分回收額が同年二月分に比し口數二百七十二、金額九千五百三十三圓の增加を示せるが故に之に今年分の回收率を對比する時は騷擾の影響の大體を想察するを得べし蓋し回收の不振なりしは組合職員が事務所の警備其他の爲め出張督促を差控へたると各與職員の活動が平常の如くならざりしに出るものなり、次に三月中資金貸付額は口數一千五百九、金額六萬七千五百七十九圓にして之を騷擾前二月分に比し貸付口數四百十二、金額二萬六千二百五十八圓を增加せり又之を

▲前年同期 に比すれば口數に於て五百七十八を減じ金額に於て二萬四千七百七十圓を增加せり而して之を七年三月に於ける貸付額が同年二月に於ける貸付額に比し口數九百二十一、金額一萬七千六百七十七圓を增加し居るに對比する時は貸付限度の擴張に伴ひ金額に於て著しく增加せらるべき豫想なりしに反し增加率却つて低下し且口數增加率の殆んど半減したるが如き現象を呈したるは主として

▲騷擾の結果 に因るものと思料さる。即ち貸出しの最も多忙を訴ふるは大抵地方に於ける開市當日なるに拘らず三月中は既に市況振はざりしのみならず就中騷擾の激烈なりし地方に在りては閉市の状態に陷りたるものあり自然組合員の借入申込件數減少したるものなり又同期間中に於ける組合員の預かり金は口數二千九百八十四、金額二萬一千餘圓にして二月分に比し口數一千七百七十五、金額六千七百圓を增加せり之を前年同期に比すれば口數六百四十五、金額一萬七千圓の激增を來せり而して前年

▲同期取扱高 が同二月中取扱ひ高に比し口數一千二百四十四、金額二百十五圓を增加したる事實に對照すれば異常の增加を爲したし居れり

◎全道桑田段別

大正七年十二月末現在調査に係る全道の桑田は專用桑田九千四百七十七町二段歩兼用桑田一萬三千七百八町五段歩合計二萬三千百八十五町七段歩にして前年に比し前者に於て二千五十七町歩（二割七分七厘）後者に於て二千三百九十一町三段歩（二割一分一厘）を增加せるが今之を地方別に就きて見るに總段別の最も多きは慶尙南道の二千八百十五町七段歩を最とし慶尙北道の二千七百九十七町九段歩平安北道の二千五百四十二町歩京畿道の二千二百六十四町四段歩平安南道の二千百六十五町六段歩にして之に順次し其最も少きは咸鏡北道の三百六十六町八段歩とす又新設段別の最も多きは京畿道の五百四町を最とし平安南道の四百四町九段歩全羅南道の四百十町歩慶尙南道の四百二町五段歩等相距ること遠からず最も少きは咸鏡北道の六十九町二段歩とす近時蠶業の發達に伴ひ優良桑の必要を了解し自ら進みて桑苗を栽培するもの益多きを加へ大正七年の桑田面積は叙上の增加を見るに至れりされど是等の桑樹は栽植後日尚淺きこと一面肥培方法未だ完からざるに依り豫期の桑葉を收穫するに至らざるを以て同年に於ては既設桑田段別一萬八千七百五十二町歩の外五千六百五十八町九段歩の山桑を利用し漸く蠶種十二萬一千六十九石即ち毀當約五斗を得たりと

◎近距離運賃 遞減繼續 試驗期間延長

安東運輸課長談

朝鮮に於ける穀類豆粕類の近距離特別運賃制を更に十一月十日迄繼續する事となりしは既報の如くなるが右に就安藤運輸課長は曰く昨年十一月五哩以上海港著穀類特定運賃の適用を停止して百六十五哩以内の運賃を一噸一哩一錢五厘に低下したる距離低減特定運賃制を採りたる重なる理由は長距離運賃遞減により移出穀類の釜山集中の傾向を來し其結果仁川群山鎭南浦等より種々苦情を申込まれたる故幾分其希望を容れ試驗的の意味にて施行したるが其後海運界の激變の爲め船腹に餘裕を生じ各地に於て熾烈なる稻作爭奪戰を演じ當時阪地との運賃米百石に付二百三十圓を唱へたるものが漸落して

▲百二十圓 を唱へられ實際運賃制度等を加算せんか百圓位のものかと思はれ又近距離運賃施行の結果釜山經由の米穀の如き叺比の減少せる觀なきにあらざるも當時相場の騰落甚だしかりし關係上直に近距離制施行の爲めのみと斷じ難く大豆の如きは釜山經由のもの激減せりと謂ふるもそは港の移出數量增加したるにあらず結局收の爲出廻り減と見るべきか要するに近距離特定運賃制の結果及び其影響を説くべく既往六箇月にては餘りに短期にして資材に乏しき恨みあり是れ今回の

▲同制度の繼續 を見たる所以にして、その如何に改むべきかは一に今後の經過に待つの外なからん

◎鮮銀紐育派員 新に高橋總務課長

朝鮮銀行にては東京支店助役藤巻太一氏を二十七日附紐育出張員の便宜にて紐育に派遣したるが更に二十八日發令總務課長高橋武夫氏に紐育出張を命じたり氏は便船次第渡米すべきが以上を以て鮮銀紐育出張所員は同事に於て高橋藤巻向の三氏となり之に書記二名あり旁遠からず出張所事務を開始するに至るべし尚ほ高橋氏は所長たる模樣なり

◎府協議會續開

京城府にては廿八日午後四時より樓上に於て引續き府協議會開催八年度豫算案其他に就きて協議する所あり六時過散會せり

◎大冶農場許可

京都に本店を有し資本金二萬圓を以て一般農業其の他の業務を營める合資會社大冶農場が新に慶尙南道金海に本店を設置せむとする件は豫て出願中の所四月二十五日附許可の指令ありたり

人事消息

▲俊科正照子（總督府技師） 竹田宮御用掛參列の爲め二十八日夜釜山經由にて東上（釜山特電）
▲美濃部鮮銀總裁 二十九日午後七時五十分南大門驛發列車にて東上
▲加藤顧三郎氏（關東州遞信管理局長） 二十八日夜退城

八面鋒

◆伊國首相オルランド君は、正義公正は一人の私有物に非ずと喝破し、愈々同盟脫退を宣言せり。脫退の震動を傳へつゝありし巴里公會は、遂に伊太利を以て噴火し、同じ系統にあるもの亦、噴火せんとするの形勢にあり、其れ危い哉。◆專賣特許の正義人道は、卻つて公安を害し、非正義非人道化せり、弄策の罪何を以て償はんとするか。◆日本提案の人種問題に對し、極力最も反對の聲を高うせしは、ヒューズ君なりと傳へられたり。然るにヒューズ君の告白に依れば、濠洲が獨り反對して、否決に至らしめたりと云ふは、其の責任を轉稼し、以て濠洲の蔭に隱れんとせる者の術策なりと、痛快に素破拔けり、ヒューズ君が正義公道の押賣者の、二重人格を喝破せし點は愉快なり、斯くても尚ほ未だ巴里公會の高根湯たらんとするか。◆以夷制夷は蘇東坡以來支那外交の信條也、遠交近攻は支那歷代政府の外交方針也、巴里公會に於ける支那委員の行動は、正しく之れを實現しつゝあり。英、米に接近し、而して其を以て後援となせば、日本壓迫の如きは、朝飯前なりと心得居るが如し洵に淺薄笑止の觀無くんばあらず。其如何なる術策も弄せらるゝも、日本は日本の威信を保つ爲には、執るべき手段は執らざる可らず、東洋の差配人たる日本は、正義人道の空念佛に、未だ陥喜する程の耄碌はせざる也。◆日英同盟を樞軸とし、日米協調を宗旨とする日本の外交は、其の時期既に過去となりたり。日本は英米に頸かされ、英米の我に求むるを奈何せん、吾將來の友人は東方に非ずして西方に在り、若しくは東方に在りとせば、夫れ支那が、以夷制夷、遠交近攻の奥の手を以て、山東問題を片附け、千九百十五年の日支協約を廢棄せんとし、野心家にして其の主張を支持し、更に之れを曲庇擁護するが如き陋態を演ぜんか、之全く日本の優越的地位を無視するの甚だ敷ものか、日本は斷乎として、同盟脫退を宣すべし、日本の脫盟はやがて講和の不成立を意味し世界改造の如きは過去の一夢と化し去るべき也。

滿天下の中産階級者に檄す

[illegible]

一、大株拾萬圓買占團組織
一、一口拂入金壹百圓也

◎趣意書申込次第發送す今直に申込あれ計畫發表後旬日を出ですして滿員に達すべきを信ず

有價證券現物賣買並信託業
大阪市東區北濱一丁目十九番地
布宗商店
電話本局長四二一六番 四二一七番
振替口座大阪四三八三九
發信略號ヌソ受信略號（オサカヌノソ）

浪花折箱

▲一枚の板が直ぐ完全な折箱となる
▲十枚包裝、運送に便利、保管に便利
▲機械製ですから奇麗で直段が安い
▲運動會旅館料理宴會飾壽司家庭用
▲寸法は深い淺い大小數十種
▲全國到處の乾物店荒物店食料品店八百店にあり

發賣元 日用雜貨荒物問屋 商號 はし藤 大谷藤四郎商店
大阪博勞町
電話 船場 一四二七 一九九八

佐賀セメント着荷

今般京城鈴木商店發賣に係る佐賀セメントの一手販賣特約仕候間多少に不拘御用命御付け賜り度此の段謹告仕り候也

佐賀セメント京城特約店
京城黄金町壹丁目
⊖丸一材木店
電話壹貳參八番
新義州本町三番地
⊖丸一材木店出張所
電話二五八番

◎我統治下に悦服せる

南洋の諸群島（三）

裸體一貫の小學兒童　開墾次第で倍の收穫

臨時南洋群島防備隊民政部長　手塚敏郎氏談

土人は既に先天的智識を有してゐる割合に、敎學の智識が乏しい。不得手である。生徒には先づ最初に年齢を付けてやるのである。彼等は斯うして敎育すれば或る程度迄には進歩するものであると信ずる。面白いのは生徒が褌一つでズラく〜と席に着いて並んでゐることである。

其の褌は赤や 白や黄や青といふ風に種々の彩色あるものを四枚位締めてゐる。女生徒は衣服を着てゐる。此の如く一見不體裁ではあるが、彼等は營業の上には頗る熱心であり眞面目である。其の結果は智識も漸次進み、日本の文章をも綴ることが出來るやうになりつゝあるのである。宗教は耶蘇教である。新教と舊教とあるが舊教は一時非常に壓制的に制裁されたものである。今日でも非常に布敎上努力してゐる外國人はだんだんある。

二十四五年も 滯在してゐる外國人もある。斯の如くであるが爲めに土人間には耶蘇教は大なる力を有してゐる。しかし土人は極昔はカンといふ神樣があつて、それを信仰してゐたのである。カンといへば我が國の神と其昔に似通ふ點があるが、比較言語學上から見たならば、大いに意義の深いことであらうと思ふ。而も此等の信仰狀態は無論迷信的のものであつて、迚も立派なものでは無かつたのであるが、斯の如き狀態であるが、尙ほ未だ

佛敎や神敎も 入れることは出來るのであらうが、生優しいことでは不可能であらうと思ふ。餘程の決心と熱心と犧牲的精神が無ければならないと思ふ。次に商業上のことを話せば、現在は輸出販賣業、貿易業、船舶業、砂糖製造業、カラロ麻の製造、石鹸製造業等があり天產物としては煙草、海鼠、タカセ貝、蝶貝、鼈甲、海綿、椰子、北熊、綿等がある。又牧畜も營まれてゐる。相當に發展しつゝあるが、就中

椰子の實を乾 したコプラといふものは之れを一ケ年に八千噸位輸出されてゐる。尙將來土地を整理すれば現在の倍額は收穫され得ることであらう。これに次いでは其產額の大きなものは別に無い。それは將來南洋諸島の占領地が果して日本の領有になるか、充分のことがこれ迄は判明してゐなかつたが爲めに、多少躊躇してゐたといふ點もあるのである。然し今日では愈々日本が管理するといふことに至つたことなれば

漸次事業上の 投資も成されることであらうと思ふ。而し將來際立つて製產物を出すに至ることまでには多少の年月を要することであらうと思はれる。尙ほ右の外に目下有望でもあり現に盛んになつてゐるのは、南北一哩半、東西一哩足らずのアンガウルといふ島で採掘されてゐる燐礦である。約三百萬噸位ある見込みで一噸六七十圓として二億圓足らずのものである。斯るものは獨り此の島のみならず他にもあることは疑ひないのである（東京支局）

◎梨本宮は

偕行社

官舍の修理が出來る迄

龍山師團長官舍は今回辱なくも梨本宮殿下を迎へ奉る事となりたり該官舍は市街路に間近く且つ手狹なるも殿下には御厭ひ遊ばされず御宿舍として使用し給ふ事と相成りたれば目下頻りに修理を急ぎつゝあるが尙ほ十數日を要する見込なるを以て殿下には一時偕行社内に御起居遊ばさるゝ由承る尙今回殿下に扈從申上げたる師團幕僚の主なるものは林田參謀長、□田參謀、上田副官、高橋軍醫部長、宇部獸醫部長、大島經理部長、小堀法官部長等なり

◎光瑞師は直航

大連から門司へ

大谷光瑞師は五月四日入城一泊の上門司を經て南洋に向ふ豫定なりしも其後旅程を變更し三十日大連出帆のハルビン丸にて門司へ直航し朝鮮を經由せざる事となれり

◎極端な言辭を弄して

尙煽動す

一部の外人團　果して事實か

京城に於ける某外國人團は布敎の際鮮人信徒に對し極端なる煽動的言辭を弄して再び信徒等をして騷擾の渦中に投ぜしめんと謀りつゝあり。即ち彼等の曰く「今回講和會議に於ける白耳義伊太利の如きは大戰中多大の犧牲を拂ひながら

▽**其主張は** 殆んど容れられず現に伊太利の如きは斷然講和會議を脫退するに至れり。然らば朝鮮の如きは大戰に關し何等の犧牲を拂ふこともなくして民族自決の聲明獨立の運動を開始し講和會議を動かさんとするが如きは到底無用の努力たるを免れず。而して

▽**唯萬歲を** 唱へて以てその目的を貫徹し得ると信ずるは單なる夢想に過ぎざれば、若し諸君が眞に獨立を欲するとせば宜しく決死の覺悟を以て日本に當り而して世界の注意を喚起せざるべからず」と

◎宣敎師の交代季節

歸國に意味はない

近時在鮮宣敎師の勃々歸國するあり時節柄多少世上の注意を惹き彼等の歸國と騷擾事件とを結び附けて一種の觀察を下すものあり是につき總督府外事課長久水三郎氏の意見を叩けるに氏は宣敎師の歸國は何等騷擾事件に關連しての事に非ず例年今頃は交代轉任等の爲め往來する季節なるも本年は來鮮者少きと共に歸國者も割合に少き模樣にて一時騷擾事件の爲め歸國を延期したるものはあらんもそれとて交代の時期に迫れる者に非ざれば布哇若くは支那等へ轉任せるものなりと

寫眞通信

東京花の日會では來る五月七日擧行せらるゝ御成年式に市民の胸に飾るべく紅白の菊花八十萬個を製作中であら（東京支局）

◎身を以て

兒童を護る

健氣なる鮮人敎員　暴民終に校舍を破壞す

慶尙北道寧海に於ける騷擾は非常なる惡性を帶び普通學校、小學校警察官駐在所等

◇**悉く破壞** の厄に遇ひたるが、群衆の始め普通學校に襲來するや校長缺員中の事とて三名の鮮人敎員は克く生徒を結束し生徒中には其の生命の危險なるを告ぐるものあるも敢然として生徒を擁護し終に一聲の萬歲をも唱へしめず群衆中には生徒の父兄ありて

◇**個人的に** 之に萬歲を強要するものあり孔孟の敎へに背き父兄の言に服從せざる如き敎育の設備は之を破壞し敎員は之を殺戮すべしなど絕叫しつゝ終に校舍に迫り破壞に着手するに至り宿直室にも侵入して敎師の衣服所有品全部をも破棄したるが敎師は此の間に在りて

◇**勅語謄本** を捧持して他に遁るの策を採り終るや生徒に對し危險なき場所に避難すべきを命じ徐々に事を措置したるは其沈著讚歎すべきものありしと云ふ

▼校長の妻

危險を

冒して勅語を奉遷す

又小學校は當時生徒を連れ校長は遠足の留守中にありて留守宅を守れる妻女は群衆の

◇**襲擊に遇** ふや自ら危險を冒して勅語謄本を取り出し他に奉遷したるが事平ぎて後疫病に臥床中に在りしと云ふ尙解散を命ぜられ校庭を退去したる普通學校生徒の數名は校長の留守宅に行き妻女が母を擁して避難の途を失へる有樣を見て荷物の運搬を助け之を

◇**間道に誘** ひ非將敎官者の宅に伴なうて安全なる避難所を與へたる等親切を極めたる由なるが平常に於ける敎師の感化の偲ばれて優しき限りなり

◎開城の桃

此日曜が見頃

開城の桃は月末頃が滿開なるべく花期長きとて若し昨だしき風雨の害なくば五月四日の日曜は滿山花を以て埋めらるべし鐵道公園は目下櫻の眞盛りにて夜間はそこに五百燭光の電燈を點じあれば夜景の情趣亦格別なり（開城）

◎鎭江山の櫻花

安東縣鎭江山公園の櫻花は三十日頃より開花すべく五月四日の日曜日は殆んど滿開となるべし毎日市内よりは勿論新義州方面よりの登山者頗る多く園内のかすみ茶屋は毎日大繁昌なり因に同公園の杏の花は二十七日頃チラホラと綻びを見せつゝあり（安東縣）

◎忘物の處分

鐵道では斯ふして居る

列車内の遺留品が滿鐵に引繼がるゝと滿鐵は之を如何に處分して居るか聞て見ると滿鐵では遺留品は

▲**不用品拂下** の時に共に競賣に附して其の收入にして居るものである『遺留品は年に二回位拂下して居ます大正七年度は一千餘點で拂下の價格は金四百二十一圓五十錢でした車種類は手廻り品が大部分で目ぼしい品物や容量が大きく運搬に困るものは其驛で入札させる事もありますが大低は

▲**龍山に廻附** させて茲で拂下をやります遺留品に遺骨がありましたが之には自分等も持て餘して警察側と協議の結果埋葬して了ひました其から火藥類の遺留も手數がかゝつて困る次第です』と云ふ示された遺留品の表を見ると衣類類が九十六點帽子が百四十八點洋傘が百二十七點毛布類が十七點煙草入信玄袋百八十六點印章十四點其他書籍三十七點雜品四百餘點で雜品の中には

▲**例の遺骨や** 火藥類が含まれてゐる遺留品の一番多いのが南大門釜山兩驛大田大邱平壤等が其次で列車の發著點には多少ある相である。時候としては矢張春から夏へかけては旅客が多いだけ遺留品も非常に多い譯である

◇みつしりと

刺繡を稽古

技藝女學校優等卒業の才媛　河野露子さん

色白で美しい露子さんは技藝女學校優等卒業の才媛で大層お優しいと云ふ評判です。露子さんは二階の客間で微笑しながら、『私は刺繡が何よりも好きなので、可成努力して習ひましたが何うしても進みません。それで是れからも

△**一層力を** 入れてやつて見る心算です。それで詰らなければキッパリ思ひ切つて終ひます。さうしてお茶、生花、琴は無論、女は禮儀作法が第一ですから是も矢張先生に就いて習ふ心算です』と語る

△**忙しい** ものですから居ますが、何分宅が思ふ許りで未だ實行はして居ません』この事でした。すると側からお父さんが『いやはや何うも店が忙しいものですから、お辱しい話ですが子供の躾がつい疎になつて終ひます。而しそれにしては親の口から云ふのも妙ですが此の娘は

△**出來が好い** 樣で誠に喜んで居ます。それから妹達をよく可愛がつて吳れますので、非常に助かります。』と話されました（寫眞は露子さんと其作品）

米國より

◇白鼠の飼育場が

立派な三層樓

富豪篤志家によつて建設された自由開放主義の研究所

總督府醫院神經精神病科長　水津信治

米國は過去に於て莫大なる軍費を支出してゐたが今は此の支出を社會的乃至慈善的方面に轉換した丈けあつて此方面の發達は世界一とも言ふべく強ち專門家で無くも米國に於る醫學的視察と言ふと必ず

▽**精神病院** の視察まで組入れられてある程其の構造設備が完備してゐて豫算額に限定のある内鮮地方の病院には到底眞似も出來る筈のものではない而も設備の完全に基く當然の結果ではあらうが比較的少數の看護人で多數の患者を看護し得る點の如きは採りて學ぶべき所と信ずる又米國で研究に從事せんとする者は其の特徴的に發達せる生物學殊に解剖、

▽**殆んど零** であるから動物及び化學の方面に著目すべき必要がある蓋し之等を措いては米國醫學の權威は

である生物學方面の研究には政府事業以外に多くの富豪篤志家に依つて建設された大規模の生物學、動物學研究所があつて有數の大家を集め世界的の業績を擧げてゐる其の一の如きは動物學、胎生學、解剖學、神經學等の專門學術雜誌六種を定期發刊し其の特長とする所は研究に來る者は國民の誰なるを問はず自由開放主義で年中閉鎖時なく夜間と雖も

▽**各自の鍵** で出入するここが出來る事、研究費用の要らない事、殊に研究動物として白鼠を選び之れが飼育場は立派な三層樓煉瓦造りで其の數何萬匹なるかを知らず其が悉く生年月日を明瞭にしてある爲め該動物の各臟器の發育的比較研究に最も好都合である事等である動物の生年月日の明かなることは一見何でも無い事の樣に思はれるけれど微細なる研究には決して

▽**度外視す** ることの出來ない條件で又非常に困難な事柄と言はねばならぬ此の研究所の如きは其材料が豐富なる爲め米國の他の研究所にも澤山に供給し何れも使つても平氣である又自分達に便利なことはワイルランド病院等との連絡があつて同所の屍體材料は全部此研究所に集收せらるゝ事である斯んな具合で邦人の研究に集まるもの六七名を下らず全部邦國に於ける研究所の樣な感があり從つて英語等の必要すらも感ぜぬ位である

◎各普通學校

常態に復す

出席者九割強に達す

京城府内普通學校十三校並に高等普通學校附屬二校の生徒出席は追々良好となり在籍生徒三千三百六十三名に對し九割二分の割合を示し殆んど常態に復せるもの如し

◎夏場所の

元氣者

興味の多い對馬と九州の横綱問題

東京大相撲五月場所も、僅の日數を殘して近附いて來た。既に鳳は千葉ケ崎、藤の川等と共に京一月末頃までには大錦、栃木山等の組を初め朝潮、伊勢ノ濱等の各組も歸京し愈々

◇**稽古が始** まる、扨し今年の元氣者はこいふと、東では栃木、大錦等は相變らずとして矢張り常の花、福柳、大門岩、源氏山等が最も元氣者である中に、東方で最も興味のあるのは九州山、對馬洋の兩大關の成績である今場所の成績に依つて未來の横綱候補は何方かに傾いて了ふ、對馬洋の強味に對して九州山は餘程努力しなければなるまい

◇**西方では** 横綱鳳が非常に元氣附いて來たといふ事前の元氣常に當にはならぬが然し鳳の休場しないだけの元氣でも結構、天下無敵の栃木山に對しては朝潮よりも千葉ケ崎よりも鳳の取組が最も興味が深い現に去月大阪の合併相撲にも栃木は一日目鳳に破られて居る、次に藤の川は巡業中大分熱心に稽古したと見え、立合の呼吸も大に變つて來

◇**出足も** 早くなつたので今場所は相當注目すべき處がある千葉ケ崎はあのまゝで進むつつ大成し孰れ今場所は東方の新大關對馬洋と成績を競ふことであらう、大戶平は大阪などでは非常な元氣で大錦、源氏、對馬を破つて四つ勝越しこいふ成績を殘して居るが一層努力が欲しい、三杉磯も大潮も付うも大きい希望を掛けられず只西方では新進

◇**十兩中に** 若葉山、能代潟、阿久津川、大岬等の新進有力士が東方よりもズット多く夏場所の成績で一同引續いてドシく〜入幕し昇進することが最も興味がある（東京）

◎伊勢の濱引退

一月場所が名殘り

東京大相撲西方大關伊勢ノ濱慶太郎（三七）は一昨年來兎角健康勝れざると且は後進の途を開く爲に、此の一月場所を名殘に愈々引退し年寄專務となつて斯界に盡す事に決定し、その引退角力は五月場所打揚げ後花々しく開催する事となれり

◎釜山 天然痘

益々猖獗

釜山に於る天然痘患者は益々激增し初發以來累計百五十九名に達し内死亡者川四名を出せり（釜山）

◎連名で謝罪狀

開城附近の住民

京城道開城附近に在りては憲兵の派遣其他の警備充實するに伴ない官憲を信賴するもの益々多く東面の住民六十餘名は連名を以て妄動に對する謝罪狀を認め憲兵駐在所に差出し又附近數箇里に於ても是に附和雷同したる鮮民は前非を悔い攻唆煽動者に對する反感を昂めつゝあり

◎見付つて切腹

釜山大廳町二丁目田中延太郎は此程□□人谷野金太郎方に□□が本家へ金三十□を横領し偸行方不明となりたれば此所搜索中なりし處廿五日午後□時頃□□樓前に佇ち居たる處捕へ去られ□□□□遊廓に□□の途中隙に乘じ□□□□□□小刀を持つて吾れと我が腹に力任せに突き刺し苦悶中なるを追かけたる巡査が發見し斯くと署に急報したれば直ちに係官出張檢視したるに傷口は腹部にて急所を外れ居たれば生命に別條なしと（釜山）

淨瑠璃界　△見臺に凝ればかけ替、天狗の使つてゐる湯呑まで、高價な品ばかりさうだ、□□□□…（以下判讀困難）

◎二千戸灰燼に歸す

横濱大火の慘害

廿八日横濱市に大火あり燒失區域六萬坪にて翁町、壽町、扇町は全滅、不老町、松陰町、長者町、山田町、千歲町の各町はその大半を灰燼に歸し燒失家屋二千戸に達し同日午後八時半漸く鎭火せり（東京特電）

◎平北對岸鮮人の民情

…從事し排日的運動に對しては寧ろ…ふ事情もあり勞務者にて家業に…は城内と云ふ工會に各區各部毎に運動會が催されて居た相だが今年は其各區各部を統一した即ち民…は來る五月十一日の第二…の北陵の廣場で…の豫定だとの事

…野球の天下であらう

◎平安神社例祭

新義州…五月…

◎連絡船上陸客　廿八日

日午前入港博愛丸一二等客 徐延烈、淺野清市、西森一郎、森沼男、原末松、森玉助、池田東治、畑田数太郎…（以下判讀困難）

京城地方天氣　曇但少雨

演藝案内

◎有樂館　ユニヴアーサル週報、□□□□、全三卷 人情劇『鳴呼鈴木校長』▲大悲劇『尼になるまで』五卷

◎黄金館　電話（晝間）二三六六（夜間）二三七　『薔薇』（全三卷）『朝顏日記』　『愛の光り』全五卷

◎壽館　本町一丁目 電話一〇五〇

◎壽座　本町 電話五七八　大阪歌舞伎若手一座 前狂言『計靈矢口渡』 切狂言『花觀最負大倉卿』

◎大正館　櫻井町 電話八七三　『山家の乙女』五千呎『チブリンの義氣』全三卷『に狙の喧嘩』『不知火』全六卷

◎浪花館　京城明治町 電話二六〇　京山春駒浪花家虎師嬢合同一座 高座四月廿六日夜六時より（四日目）『寛永武勇傳』『明鳥最上の雪』『義俠の花』『辨若丸遍遊記』『國定忠次』『日露戰記旅順攻擊』『秋山』

就職の近道

始めから三四十圓以上の月收を得昇給の早いのは工藝機械運轉技術者である本校は小學程度の者でも二箇月の自宅獨習で立派な技術者として卒業せしめ就職を指導す校則見本は葉書で申し込め進呈　東京淺草瓦町　日本通信工科學校

兩角斌儀病氣之處四月二十八日午前十時死去致候右通知旁二謹告仕候　四月二十九日　東京本鄉五丁目十三番地

兄　小平保藏

兄　兩角恭四郎

親戚　山邊勇輔

總代　水野重次

友人　松寺竹雄

總代　青木戒三

◎營業目的　造船業

設立　大正六年十一月九日

資本金　參百萬圓也

本社　名古屋市築港

◎東洋工業株に推奬す

◎…急告…急告…◎

壹株賣値金拾五圓也

東洋工業株（四十一圓廿株）

…（相場表）…

諸公債株式現物問屋

合資會社大津株式店　大津清重　名古屋市東區鶴重町　電話本局一貳貳番

株式現物　東京芝三…星商店

大連燒酎

聞香下馬　知味停車

法人登記公告

京城地方法院平壤出張所

(明治三十九年八月十日第三種郵便物認可)

第一版

…未入こして支那人に對し相當の面目を維持しつゝ活動し居れり又若し騷擾發生すが如き事あらば支那官憲より退居を命ぜられ居住に迷…に於いて一箇所の騷擾を見たるのみなり

◎奉天の大運動會

從來奉天では十間房は十間房城內…すべく議一決し…準備を進め居るが此結果に依つて明年は所謂大奉天を統一した眞の大運動會を開催せんと云ふので非常な景氣で又は運動に…準備を進めつゝあり…月十一日を期し…日より二日…運動會を開催すべく既に…は神輿渡御の…がある筈(新義州)

今期議會　鮮滿關係問答(四)(一)

貴族院豫算第六分科會

滿洲の發展

▼政府委員(宮尾舜治氏)

(前號の續き)其施設警察に關する費用でございますが、警察に關する費用は即ち州內の滿鐵附屬地の發展に伴ひまして、段々市街が大きくなりまして、大連市街の如きは從來計畫され、又設置せられて居る市街が段々狹くなりまして、新市街の計畫を立てゝ居りますか、市街は擴張する一方でありまして、現在に於て大連の問題としては、土地の不足を常に訴へらい、政府施設の足らないことを訴へられて居る有樣であります、又奉天安東縣北地の地方でも、町が段々大きくなりて來まして、奉天の如きは從來草原であつた所がずつかり家が立ちまして、數年を經ずして一つぱいになるかと思ひます又新しく市街の起きますのは鞍山站製鐵所の如きは日支人を合せますと一萬何千と云ふ人口が集つて居ります、是が又ちきに三四萬になります、是等の所に矢張警察も出來なければならぬ、從つて土地の繁榮と共に人口も增加して來ますし、殊に戰後は外國人の往來等が繁くなりまして是が取締りの事項が、多くなる爲に巡査の設けにいたしても、二百三十八人ばかり七年度よりは數が殖ゑて居ります從つて之に要する經費も、玆に新しい經費として、增加して居る次第であります、其外軍事工業動員法に則りまして、矢張り關東州に於きまして其事務取扱を開始しなければならぬ、是は僅でありますが、それに一萬二千圓是も新しい經費の一つになつて居ります、次に土地登記事務に關する經費でありますが、土地の調査は、もう四五年來やつて居りますので、段々と濟んだ分もございますが、之を餘り又長く抛つて置きますと元の調査前の狀態に戾るので ありまして土地の異動の整理は、今土地調査局で十分やつて居りますが、旅順及び大連の直轄區內に於きましては、早く測量も濟み而して定了したるものもございますから、是等の一部に土地調査を行ふ經費が要求してあります、之に充てるものが二萬六千圓でございます、其外物價騰貴に伴ふ經費でございますが、物に依りましては二割若くは三割の增加を見積りて居ります、丁度此方で計算しますと卅萬圓の經費を物價騰貴として、各款項に分つて計算してございます、次には臨時給與に關する經費でございます、是は今年より高等官に臨時手當を支給しますことになりますので、判任官以下の臨時手當の增額と云ふことの爲に、四十七萬圓ばかり見積つてございます、大要さう云ふ次第でございまして……

▼鎌田勝太郎氏

關東州は大に盛に行き居るやうでございますが、產業に於ける大勢步發展した事に付て、大體で宜しうございますか、簡單に御說明を願ひます

滿洲遠邇

十珊砲の彈痕　(十二)　一貫生

關東都督府、未だ關東廳と改名にならぬ時であつた、官制改革で一體何うなるかと云ふ事が、旅順背面防禦の第一線を日本軍に占領せられたと籠城中の露西亞人が聞いた時よりも、尙ほ人心を衝動して居た時であつた、大連は滿鐵の本據、旅順は關東廳の本據地丈けに、兩所では寄ると觸ると此噂で持ち切つて居た、白い卓を隔て、關部少將はニコ〳〵しつゝ、「何あに吾が輩は職務が無くなつて本職許りになる譯だから却つて充分に仕事が出來るのだ、此處(民政部)から彼方(陸軍部)に引つ越せば好い譯だ」と云つて居た、其れよりも君朝鮮は何うだい」と巧に話頭を轉じた、何も根掘して聞く必要もないから此方も話を轉じて笑ひ話に花を咲かせて失敬した、まだ時間が澤山あるので、戰跡視察の積りだが、其れには豫備智識が入る、先づ新市街を離して舊市街に取つて返し要塞戰記念品陳列場を見る、建築は露西亞式で之れは當時露國將校集會所であつたと、此邸、正門から木戶へ行く道の左右には大造りの可成廣い家屋である、正門は二十三珊米榴彈砲から小は七珊米野砲に至る迄三十餘種を排列し、內には北淸事變の際露西亞が淸國から鹵獲した大砲中拿破崙一世の製造せしめたと云ふ口裝砲もあつた、之れは世界武器中珍品たるものである、砲坐や、砲架が、地雷や機雷や、恐らく攻防戰の必要品は其の何たるを問はず大小一ぱい並んで居る、特に觀者を驚かすのは二十八珊の榴彈砲である、其の偉大な砲身は鳥渡假へ樣がない、元來二十八珊の榴彈砲を攻城に用ゐたのは旅順戰が世界戰史上に於ける嚆矢である、あの圓體の太い奴が吐き出す彈は六十有餘貫目もあつて、其が數百間の高さから唸りを立てゝ落下するのだから堪まらぬ、如何な堅牢物體でも恐らく木ツ葉微塵となるのである、一見しても其威力が想像せらるゝのである、館內へ這入つて先づ天井を仰ぐと厚い白壁に大きな穴が明いて居る、之れは當時我軍から射した十珊砲の彈痕である、何處から飛び込んだか其處は分らないか、見事に室內を打拔いて居る、之れでは全く雷の落ちた樣なもので、斯う云ふ風に何時でも無遠慮にお見舞を受けた當時の露西亞人は全く生きた心地はせなかつたのだろう、日本兵も非常な苦戰をしたが、露人も亦其れに劣らぬ苦痛を嘗めて居る。

◎紐育實業會より　貿易上に關する事情問合狀

紐育實業會より大連商業會議所に一文を寄せ戰後の貿易に資し度き旨申越し來れり其の大要に曰く『合衆國政府は戰時必要手段として輸出入品に對し種々の制限を附せしも今や戰亂終熄せしを以て此等の制限は著々解除し戰後の海外通商に意を用ゐつゝあり、且又米國實業家は海外商工業者と戰前の如き取引關係の密接を希望し居れり、故に吾が實業機關は此際相互商工業者の爲め種々便宜を圖り貿易關係の圓滑隆昌を期し度し而して我紐育が實業的に米國中最も重要の位地を占むるは世の周知する處隨つて我實業會は海外通商を助長に大なる便宜を有すと信ず而して當實業會は海外商工業者の我米國商工業者に對する一切の照會は何等の報酬又は手數料を要することなく懇切に之等の勞を執るべきに付き適當の方法を以て之が周知方を望む』と(大連)

◎大邱自制團　徹底してモウ安心

…團長朴重陽氏の談…

大邱府內朝鮮人を以て組織せる大邱自制團は團員中より囑託せる評議員に現に區長の職に在る者を選んで自ら斡旋の勞を執り戶毎に就き自制團組織の趣旨を說明し此際良民として禍亂の渦中に投ぜず相結束して不逞の徒を排除すべく本團に加盟を勸說したるが市街の周圍に位置する七星町、東雲町三笠町及び大鳳町等の農民部落は率先して加盟帳簿に捺印し市街區域に住するものも亦勸說開始以來續々加盟捺印し本月二十日迄に三千七百八十七戶(外に發起人として著名捺印者百二名)の加盟を得たり而して此際成可く速かに大勢を決する必要あり隨つて加盟の迅速を旨とせる結果民籍上一族にして數戶に分かれ居る者の如きは事實に族長たる地位に在る者をして加盟捺印せしめたるものもあれば加盟者數は府廳取調べ戶數たる四千二十八戶に對して未加盟者尙百餘戶を存する如きも右の如き事情にして實際に於ては其趣旨一般に徹底し市民の殆んど全戶に涉りて加盟を了せるものと思料す尤も其內甚だしき老者又は婦女子にして一戶を構ふる者の如きは自ら加盟を勸說するの要なきものなれば之を省略し其他現に外出中に在る者又は勞働者にして毎朝早く家を出で夜に入りて歸る者の如きも實際上捺印せしむるの機會を得ざる實情にあるものあり之れ等は數回訪問の結果勸說者に於て出會するを得ざるの故を以て省略に付せり而して本勸說は主として鮮人良民間の自制に出で强制的に加盟を勸むるものに非ざれば能く〳〵其の趣旨を了解したる上加盟捺印すべき旨を懇切に說明せるものなれば捺印者は十分加盟捺印の旨趣を會得せるものなり今や各地の騷擾も漸次平穩に歸し當府內に於ても警察官憲の行動遺漏なく行屆き不逞の徒も殆んど身を措くに處なく奸策の施すなき際一方に於いて市民自制團の組織に因り一般市民は既に覺知したる實あるは爭ふべからざる狀態なりたれば一時恟々たりし人心は今や殆んど平穩に歸したりと認む(大邱)

◎東省實業會社　山東發展方針

東拓の分身たる奉天の東省實業會社が昨年來山東方面に發展を策しつゝある由は屢報の如くなるが愈々今回青島に支店を設置し既報の如く家屋買收を開始し漸次土地其他の方面にも及ぼすべき方針なりと、尙ほ山東煙草問題は目下或は時期を失せるなきやに就き考究中の由なれば萬一具體的に現るゝとしても新計畫の下に或る一定の時期を經過したる後ならざるべからざるものゝ如しと又濟南方面の發展に對しては尙ほ考究中に屬し未だ發表を見る迄には到達し居らざるものゝ如し(奉天)

◎滿洲領事會議と鮮人取締問題

赤塚奉天總領事は在滿洲の鮮人の保護取締方に就き種々考究中の所今回端なくも朝鮮內に騷擾の勃發を見益々是れが必要を感じたれば近く各方面とも十分なる交涉を遂げたる上在滿鮮人に對し誘掖指導及び取締方法協議考究の爲領事會議を開催すべき豫定なりと(奉天)

○活氣づける鴨綠江岸の經濟界

◎木材界色めく　鴨綠江畔に於ける木材は最近まで主として製材の取引は旺盛を極めたるも木材は輸送關係就中天津方面の運賃先安を見越し大手口の取引皆無なりしも目下一千寸に對し六兩に落ち付きたるを以て同方面の大商人等漸く入り込み來り原木の買入れに着手したる模樣にて大口の取引を見るに到れり製材は約二割の高値を示し居れるも原木は依然として保合の商狀なり然れども新材流筏の不況を見越して窓強き氣配を呈し居れり

◎運賃强含み　安東對天津方面の船運賃は開河當時九兩半にて商談纏まりしも其後漸次暴落して最近六兩位なるが當分此の運賃は持續せらるべきか或は稍騰貴の氣配を示すべきかは一寸見物なるべし天津面青島、芝罘上海方面への航路は相當に貨物あるも又記公司は其の持船の大部分を鴨綠江に集中し居る模樣なれば大連汽船は配船の都合上幾分壓倒さるゝの氣味なきにあらずして運賃は現狀維持より幾分見直すべき筈なると當業者は觀測し居れり

◎江口の壯觀　本年解氷後に於ける鴨綠江の海運界が非常の多忙を極めつゝある事は電報の如くなるが最近三道浪頭に於ける汽船の出入航を聞くに一日五六隻宛の碇泊あり之に伴ふ荷役船の來往非常に盛んにして空前の盛觀を呈し居れり(安東縣)

日本名刀傳　卅二

東京　田邊南龍講演

伊勢太郎正俊(五)

綱宗は一氣に斬つてしまはうと刀を振上げやうとする途端、自然に感じるものと見ゑて、正俊はウ、、と何やら寢言をいひながら起上らんと致した時には、流石の綱宗も驚いて、眼を覺されては一大事と、ズッと後へ身を退いて、見ると後の押入の唐紙が半ば開いて居りましたから、突如其の押入へ這入つて身を匿さうと致しましたが、ごう云ふ外みであつたか、押入の上の方に入れてあつた脇差の下緒がブラ下つて居たのが、綱宗の髷に引ッ掛つて落ちて來た拍子に鞘走つて、綱宗の左の頰へザックと計りに打當りスルッと鞘が脫けてグザと咽喉へ突つ差さつた『アッ』と聲あげ、押入から半身出して打倒れ、四邊は靜まるから到ウ、ーンと苦しき悲鳴に、吃驚して起上つた正俊、見れば此體裁に『ヤ、お前は綱宗、是りやアごうしたんだ、皆さん、來て下さい、大變が出來ました』と大聲にあげましたので、バタ〳〵ッと起上つた弟子達が集まり、貞宗夫婦秋廣夫婦も駈來り『ごうした』正『お師匠さん、御覽なさい、綱宗さんがごうかしました、皆さん手を借して下さい、早く抱起さなくては……』と、何かは知らねど苦しむ綱宗を押入より引出し、素より刄物を扱ふ商賣でありますから、怪我はいくらもありますので、應急の手當は誰にも出來ますから、一同で夫れ〳〵介抱を致しましたが、潮時と見へてわらい血汐、左の頰から咽喉へかけての大疵、ウ、、と苦しみ唸くのみで口も利けない、其の中に近所のお醫者が來る、斯うするうちに夜が明ける、綱宗の部屋は綺麗に片付けてある、殊に當人は草鞋を穿いて旅支度を整へて居る樣子、如何にも以て不思議千萬だが、何分大怪我で當人口が利けないから、少し落付く迄其儘にして置かうと、其日は其儘手當をして寢かして置きましたが、其夜貞宗思はず膝を叩いて貞『アア、分かつた』たかねや秋廣と正俊を呼んで呉れ』と一同を座敷へ呼集めて貞『さて外でも無い、綱宗が昨夜の一件、察する所私が綱宗が正俊に湯加減、鍛加減の傳授をしたのを殘念に思ひ行きがけの駄賃に正俊を殺して何方へか逐電しやうと企んだに相違ない』女房のたかねが『お前、そんな云へば全くさうですね何でも綱宗がきたない時々妙な話をしかけ、いやらしいことも二三度あつたさうで、其時きたないからウンと小言を言はれたさうですからそれぢやアさうかも知れませんよ、恐ろしいぢやありませんか』秋廣も傍から『恐ろしい〳〵』それにしても不思議だ』正『彼刀は私が親父の村正の鍛うたもの、押入の上へちよいと入れて置きました、下緒が下つて居ましたのを、綱宗さんが慌てゝ、髷へ引掛けたので落ちた拍子に鞘走つたものに相違ござりません』貞『惡いことは出來ないものだな、では村正さんの刀が落ちて來て鞘走つて、綱宗の左の頰から咽喉へかけて突差さつたに相違ない、不思議なものだ、親の刀が子を助けたのだ、人間は正直にして居れば神樣が助けて下さる、惡いことは決して出來ないものだして見ると村正殿がお前の身體を守つて下されたのだ』と一同感じ入りました、一夜苦しみ續け翌朝になると少し落付きましたので、正俊が病室へ來つて樣子を尋ねると、綱宗はワッと許りに泣き出した、綱『正俊さん、私が惡うございました、私に罰が當りました、全く私はお師匠さんが弟子のお前さんに湯加減、鍛加減の傳授をされたのが、業腹で〳〵堪らず、鍛冶倉許り日は照らない、一層お前さんを殺して上方へ逐電しやうと思つて、寢首を討たうとするとお前さんが何か寢言をいつて起上らうとされたから、見付けられては一大事と、急いで押入の中へ匿れやうとした拍子に、上にあつた脇差の下緒が吊下つて居たのを髷に引つかけて落した途端、鞘走つて此の大怪我、聞けば其短刀は村正殿の鍛つたものだそうな、惡い事は出來ないもので、全く親の刀が子を助けたのも何かの因縁、私は全く心から後悔致し、お詫をするにも何と申して宜いやら分りません

褒賞(一等)神谷宗一、…佐々木準直、…西村正明、…金井明平、…細谷好太郎、…荒井盛…(以下人名列記、判讀困難)

五月一日

(舊)四月二日　木曜日　▲みづのえ　黑龍　▲…　大安　▲斗　▲おさん

▼一白…　▼二黑▲鬼角物ごとの迂遠なる日頃より物ごと頓々拍子に運ぶべし…▼三碧▲朝のうち惡きも…少し前より…▼四綠▲賓の手にる入吉日なり談可し又目上の引き立てあるべし▼五黃▲變動を生じ易き日、好く行かば思ひがけなき幸福あるべし▼六白▲午前中に用事を纏めねばならざるべし夕方より殊に惡し▼七赤▲愼んで時節を待つがよし▼八白▲運の獨りでに向て來る樣なり心を正しく吉運を捕捉すべし▼九紫▲願つたり叶つたりの大吉日にして何か喜びごとある日なり▲一白▲午前は可し、午後は惡し

◎全州の自省會

全州の朴永根氏等外六十名發起となり全州自省會を組織すべく二十一日午後四時全州矯風會館に會合せしが多數の來會者あり先づ鄭…參事開會の趣旨を述べ終つて役員を選舉し會長に白南信副會長に朴榮來の兩氏を推薦次に會の趣意書及び會規並に實行方法等を協議したる結果全州に本部を置き一府十四郡に支部を設け專ら輕擧妄動を戒め且つ之を警導する事となれり

◎安東祭餘興

五月一日は安東神社春期大祭に付種々の餘興を出すべく氏子總代各町總代に於て再三協議中の處愈々境內に相撲場を二箇所に假舞臺を設けて素人芝居其他を催し夜間は定席にて開演中の演劇を招き大々的に境內を賑はす事としたりと(安東縣)

商況

東京現株中値

二十八日中値

[illegible]	七三、五〇
[illegible]	……
[illegible]	一七六、〇〇
[illegible]	……
[illegible]	一五二、〇〇
[illegible]	一一七、五〇
[illegible]	七五、五〇
[illegible]	五四、五〇
[illegible]	一九、五〇
[illegible]	二五、五〇
[illegible]	一八、五〇
[illegible]	一六二、五〇
[illegible]	一一三、〇〇
[illegible]	一三〇、五〇
[illegible]	一一三、〇〇
[illegible]	一九七、五〇
[illegible]	二七七、五〇
[illegible]	二三六、〇〇
[illegible]	三一七、五〇
[illegible]	……
[illegible]	一〇五、〇〇
[illegible]	四九、〇〇
[illegible]	一〇五、五〇

東京株式特電

二十六日後場引け　廿八日休

[illegible]

東京期米特電

[illegible]

大阪株式特電

[illegible]

大阪三品特電

二十九日前場　綿布三品　十一圓七十錢

[illegible]

大阪期米特電

[illegible]

神戶期米特電

[illegible]

下關期米特電

二十八日後場(月末關係買埋氣勢緩む)

[illegible]

京城現株

[illegible]

雜報

◎正米ボンヤリ

內地正米市況は東京を初め各地共益々高保合にて白米の注文細く高値の商談盛んに行はるゝこと至れるが地方賣物は引續きなかるべし

◎處分急ぎ絕ゆ

[illegible]

◎附値も安傾

[illegible]

◎移出白米好況

最近日米値段の折合行屆かざりし移出白米も追々鮮內人氣の騰貴に引かれ商談を進め來り…

◎四十二圓大阪沖　著四十一圓八十錢

[illegible]

◎京方面　眼先引締め模樣

[illegible]

◎塗料漸次軟化

[illegible]

◎促進外品の輸入

[illegible]

◎堅調色物手　徐々軟化

[illegible]

◎砂糖先行强硬　二十錢高

[illegible]

◎硬化振合

[illegible]

◎染料依然軟調

[illegible]

◎藥品一部昂騰

[illegible]

◎增收した丈け斯方面に消化　人氣を壓迫

[illegible]

◎牛肉高保合

[illegible]

◎買出し漸次增加　內地筋の牛

[illegible]

◎石材次第高

[illegible]

◎幾分强合

[illegible]

◎蚊帳高氣配　約一割五分高

[illegible]

南大門廻穀

[illegible]

釜山正米　錢方の上向　小二十

[illegible]

◎金具類强硬

金具類は戰後鐵價安につれて大暴落を見るならんと一般に豫期されしも事實は之に反し却つて刄物類の如きは昂騰を來しノコギリ、カンナ等二月末以來二割方の引上げを見たる程なるが殊にカンナは戰前七八十錢の物が昨今は一圓八九十錢乃至二圓二三十錢處を唱へ居る有樣なり…

◎刷子毛崩落

[illegible]

◎三五圓方一齊下押

[illegible]

◎香料は區々

[illegible]

各地米況

[illegible]

▲二十九日　仁川正米市場

[illegible]

三十五圓臺は弗々小口の賣物

[illegible]

內地買注文輻輳の形勢

[illegible]

▲强氣の前途觀

[illegible]

賣叩き鮮米安根據

[illegible]

下關相場

[illegible]

北濱たより

[illegible]

新發賣 專賣特許

ミツワ靴クリーム

靴及び皮革の使用能率を高むる專賣特許品
從來の靴クリームの缺點を除外せる優良品

特徴

一、皮革の保存耐久に特効ある或物質を配合せること
一、耐水性の完全なること
一、塵埃の附き易き粘着性無きこと
一、極く少量を塗布して十分に光澤を發揮すること

皮革の保存と耐久に特徴ある物質を配合し耐水性の完備粘着性無きは本品の特色なり

賣捌
靴店、洋品舖、化粧品店、雜貨店
洋酒食料品舖、文房具學校用品店

黑、赤兩種あり
定價一個金三拾錢

發賣元 ミツワ石鹼本舖 東京 丸見屋商店

代理店 松下商店 株式會社 大阪市東區高麗橋貳丁目 洋酒・食料品・煉乳・賣藥 化粧品・雜貨・直輸出入商

電話本局一八五・長一八六・長八二〇◆電信略號マツセ 振替口座大阪一六

…密に最後の手段に出づるの已むを得…[illegible]…ボー…[illegible]…チヤの一部及びユ…[illegible]
…[illegible]…講和會議を脱退し巴里より…[illegible]
その一部並にフユーメは伊國の…[illegible]…則に據る民族
戰の代償として之れを割讓すべき…[illegible]
英佛との間に密約あれば伊國は當…[illegible]
ユーゴースラブに所屬すべきもの…自決主義よりして當然

▲[illegible]辭職　するに至りた…[illegible]

[illegible]

京城日報

一大決心を要す　山東問題危機

講和會議に於ける山東問題は、一報毎に其の危機を報じ來る。所謂三頭會議に於いて、米佛兩國が支那の主張を支持し、英國は沈默を守りをりといふ如き、又此問題を法律專門家の研究に委ねたりといふ如き、或は膠州灣も一般獨領植民地同樣、國際管理の下に置くべく發議せられ、支那委員も之に同意したりといふ如き、いづれも帝國の主張を暗黑に葬り去らるべき弔鐘の響ならざるはなし。此の不快なる響の吾人の耳朶に達するの今日或は既に埋葬の事を了したるやも知るべからず。佛の顏も三度、如何に寛厚にして穩實なる國民こ雖も、是れ以上の忍耐に堪ふべくもあらず。今や實に覺悟の臍を定むべきの秋に迫へり。

吾人實にアングロサクソン一手販賣の正義人道を聽くに厭へり、況んや其勝手自儘なる法律解釋に於てをや。若夫支那が名目上のみ獨逸に對して宣戰したりといふの理由を以て、我が武力を以て膠州灣を占領したるの事實を抹殺し、且つ引續き支那に對し、其戰後に關して締結せる諸約束を擧げ、悉く之を反故にし得べしこいふの法理あらしめば、吾人は寧ろ一切の法律書を一束して之を焚坑に投じ去り、之に代ふるに眞正なる正義の劍を抜かんこ欲す。吾人は外交上の孤立を顧はず、而も餘儀なき場合には、國を賭しても光榮ある孤立を維持せざるべからず。

人種平等案は我が公明正大なる主張なりき。而も是れ實に名義上の爭ひにして、實質的に法律的に、直接に何等の効果を生ずるものにあらず、是すら排拒の報に接し、國論の激昂は其極に達したりき。山東問題は實際的問題にして、國家の面目に關する至大なるのみならず、不幸にして我が主張の貫徹し得ざる場合には、東亞に於ける帝國の地位は其根柢より覆へされ、些の威信を留めざるに至らん。是れ實に些々たる虛名の問題にあらず。往年日淸戰役終了の後、露佛獨三國の干渉に依り、恥を忍びて遼東を還附せるは猶吾人の記憶に新なる所、當年の獨逸は實に今の米國たり。吾人遂に膝を折り首を屈して彼等に聽從せざるを得ざるか伊太利の歐洲に於るの地位は、我が東洋に於るの地位よりも遙に劣れり、實際の國力を比較するも我斷じて其下に在るものにあらず。而も看よ伊國首相オルランド氏は『正義人道は一人の賣物にあらず』と絶叫し、擧然として巴里を引揚げ、其の國民も亦熱狂して之を迎へたるにあらずや。我が委員の決心何ぞ必ずしも彼が下に在らん。伊太利にして既に孤立の苦を忍び飽まで其主張を維持するの氣慨あり、況んや堂々たる日本帝國にして再三泥を顏に塗られ、猶且つ靦然として世に立つを得べきや。吾人は此際國民の一大決心を促し、暫く後報の至るを俟たんと欲す。

定價 壹部金參錢 壹箇月七十五錢▲[illegible]
廣告料金 五號十五字詰一行一圓五十錢▲[illegible]
發行兼編輯人 奧田眞[illegible]
印刷人 小川三之介
京城太平通一丁目 發行所 合資會社京城日報社
電話 編輯用[illegible] 營業用[illegible] 振替京城三〇〇番

露獨の接近（二）

戰後獨逸の外交策＝十年後の露獨＝歐洲の威脅

三月十日在巴里　本社特約員　上田碩三

◎英國陸相チャーチル氏は既に非言行の奇矯を以て聞ゆる彼には又屢々經世の文字あり、殊も傾聽に値するものあり、最近英語協會に於ける彼の演説中將來に於ける露獨接近の形勢を喝破して歐洲外交界に一大警告を與へたるが如き蓋し其一なり。氏は曰く『余は敢て百年後の世界の形勢を豫想せず。然し百年の日月の間には如何なる事件の出現をも豫想する能はざるを以てなり。獨逸が奴隸的地位より世界大強國の地位に上り更に全く潰敗に歸せる其間の日月は實に百年に足らざるにあらずや。されば吾人は百年後の夢想を姑らく措き吾人の多くが最も交渉ある今後十年乃至十二年を經過せる世界の形勢如何を考慮せざるべからず。而して一度思ひを今後の十年に馳する時余の心頭を刺戟する二問題あり一は十年乃至十二年後に於ける獨逸の形勢如何にして、他は即ち露國のそれなり。世界列强中の偉大なる此の兩國民は今や共に悲慘ミ屈辱の淵に沈淪しつゝあり。ミ雖も世界人類の二大系統たる此の兩民族の狀態は今後十年間に於て著しく變化するを豫想せざるべからずスラーヴ及チユートンの兩民族は其の經路に於て異なるも今や等しく一大災禍の淵に投げ込まれたり而し世界を左右し指導するの權力を握れるラテン及アングロサクソン人種の前には右必然の結果こし恐るべき大責任は展開し來れり、然り而してスラーヴの崩潰ミチユートンの潰滅とは截然其の依つて來る所を異にするものあり。即ち獨逸の崩潰は自ら醸める罪惡の結果なるも露國のそれは誠實の結果なり。蓋し露國民の『誠實』は時恰も恐るべき外敵を控へたる爲偶却つて國民の實力に對する過重なる負擔こなりて自ら倒壞に陷れり而して今や露國は那々過激派の血腥き爪に捕はれて衰弱の狀態にあるも而も露國は必ず起つべし。善良なる露國々民は何れの日か必ずや再び其の當然享有すべき繁榮を樂むの日を得べし。過激派の病疫は何れの日か其の痕を絶つべきか。譬へばバチルスの如く其の病毒は必ずしも外的救濟策を講ぜざるも漸次其の猖獗なる勢を消耗すべく終して其の生殘者は再び此の病毒に侵さるゝことなるべし、されば苟も將來に對する吾人の方針を樹てんとするに當つては露國の再び起つて世界に於ける一大結合の勢力こなり得べき事を忘るべからず同時に等しく災禍の運命に沈淪しつゝある同舟の露獨が動もすれば相結合して英米乃至勝誇れる戰勝の聯合國に對し嫌惡の念を等しうせんとするの形勢に對しては吾人は最も周到なる注意を拂はざるべからず、何となれば歐洲の戰禍暫く收まれる今日、更に[illegible]ならずして若し右露獨の結合を見るが如き事あらんかそは實に一九一四年八月の大變局を再び歐洲の天地に捲き起すべき總ての素因を創作するものなればなり

◇春春漫歩　服部江南
勿使流光斷醉魂。背衫流倒醸村々。春風終是有情物。吹送落花點酒痕。

題上司小劍書屋　前橋無湖
梧竹蕭條隔世譁。天倫樂事最堪誇。主人嗣有如椽筆。揮灑縱橫吐藻葩。

財界の新舊人（93）

小瀧元司君

西海生

●久原京城出張所長●

內地の鑛業界に於ける久原の勢力は今更日すものがなである、而して朝鮮に於ても久原鑛業の事業は、最も手廣く最も有效に働いてゐると稱するも差支なからう。甲山銅山ミ鎭南浦の製鍊所ミはその双璧である、小瀧君の甲山鑛山を除いた以外に、久原の有する製鍊、金礦、無煙炭、その他の一切を主宰する代表者で、久原鑛業會社京城出張所長職にゐる

▲長い髮を分け、長い髭を生やし痩躯にして長身、稍赤い又細い面に割に大きな目をパチつかせてる所、印象的な顏面の所有者である。何程か面從腹背的の氣分はあるにせよ、人に對する態度の慇懃にして、その言語の町嚀なる、業界の人とは思はれぬ位である、唯酒を飲むとその性格は餘程變じて來る人らしい、旅所女中の晶摘みされてゐる所から見ても、その一端に窺ひ知られるであらう、あの眞面目な謹嚴に見ゆる人がミこは、君の素面の時ミ、君の醉へる時を見て、その著しき變化に驚いたなにがし氏の言葉である

▲秋田縣の生れで、別に鑛業專門の學校を出てはゐない、實地を一歩一歩叩き上げ、今日を成した人である。本年四十八歲、二十六七から藤田組の小坂鑛山に入り、勤續多年、明治四十年小坂が久原氏の手に移るや、久原鑛業に轉じ、その後來鮮したのであつて、久原の朝鮮に於ける事業は甲山を除く外全部君の手で之を創設し、之を運轉し、之を總理してゐる、朝鮮の事を一任されてゐる點より見るも君に對する本社の信任の輕からざる事を知つてよからう

▲性格は緻密の人であり、又極めて器用な點を一面に有してゐる、之れ鑛業上の專門的學問を修めざるに拘はらず、今日の地位を築いた所以であらう、容易に怒らない、大抵な事は笑ひに紛らして行く、見識ある鑛業家連に對する操縱や統一をなし得る手腕の有無は疑問こするも、鑛石の買收を行ふに際し小鑛業家連を手中に收め、寡んでその麾下に參ぜしむる手腕に至つては正に獨歩してゐるらしい、君の才腕は左様の方面に大いに働くやうである、堅實の資性を有し容易に算盤外れの事をしない人であらう、少し職業柄堅すぎるミ云ふ非難は一面より君に向つて注がれてゐる

▲唯目下の朝鮮鑛業界は一二を除くの外全部不振である、久原の主力を注げる金ミ銅に於て殊に然りの感がある、從つて昨今、君の管下は半休の狀態を續けつゝ、時運の轉換を待つてゐるやうである、記者は鑛業界の一陽來復に際し、朝鮮財界の開拓上、久原の活動を大に期待してゐるもの、從つて君の自重ミ奮闘を望んでゐる

◆秘傳◆奥義◆極意◆一切の開放◆
速成活用　新式生花獨習秘傳録
何人にも僅か七日間で人に賞せらる程上手になる
本會卒業の上は初傳中傳奥傳の免許狀を授與す
此の秘傳録は一種獨特の最新式通信教授法により師匠に就き口授せらるゝと少しも異ならず各流に樣な圖解を以て何人にも分り易く説述せるもの得難き稀有の書なり定價一圓の處今回發行記念のため五百名を限り特價にて頒つ（代金引換はハガキにて申込まれば）
秘傳書特價金八十錢
東京市麹町區元町二ノ六　東京生花研究會
此際先着申込者五百名を限り新式生花用具無代進呈　新聞名記入ノ事

◇化學工業藥品
◇分析藥品器械
◇工業用酸類
◇製革用藥品
◇鑛山用藥品
合名會社　島久商店出張所
京城明治町二丁目　電話長四四四番

中學世界增刊　受驗界
受驗概觀 ▽各學校志望者の增減 ▽各學校入學の難易 ▽大風一過
高校入學試驗
受驗準備研究
受驗哲學十則
教科書本位の勝利
受驗生の危機
海軍へ受驗者へ
各校試驗答案講評
眞劍な受驗記
激戰又激戰　東京高商
私の參考書と準備
合格の日に　東京高工
教科書の破れる迄
一科目一冊
覺めた者の受驗記　京都工藝
三十五校の問題と合格者氏名
定價金四十錢 郵稅六錢　東京本町　博文館

第二回株金拂込公告
一、拂込金額　壹株ニ付金貳拾五圓也
一、拂込期間　大正八年自五月一日至五月五日
一、拂込場所　當行本支店出張所　株式會社第一銀行（橫濱、名古屋、京都各支店）
右拂込相成度公告候也
大正八年四月十四日　朝鮮銀行

外勤員高給採用
今般主任者更迭事業擴張ニ付特ニ優遇ス
至急來談地方ハ履歷書送レ委細面談ス
京城黃金町二丁目　共保生命出張所長　有馬都香夫

官衙會社商店用として廣く名聲を博せる堅牢實用的三大自轉車を御薦め致します日く
クリスト號　ゼーネー號　スイートホーム號
（遞信局鐵道局專賣局御用車）
大澤商會京城支店
自轉車及附屬品

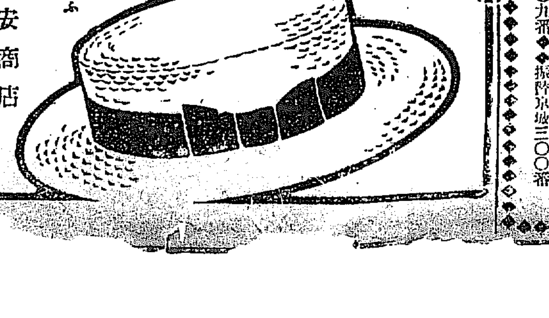
保險金受領廣告
一金五百圓也
右者豫て日清生命保險株式會社と保險契約致居候處先般死亡に付當地代理店高田信太郎殿經由頭書の保險金至急に受領仕候茲に同社の懇切確實なることゝ生命保險の人生に最も必要なることを謹告候也
大正八年四月
被保險者　藤田トシ
全羅南道[illegible]　藤田敬三

金網入硝子 縞板硝子 雪板硝子 各種
朝鮮一手販賣店　協同組商業部
京城南米倉町　電話三二三番

自轉車附屬品　自轉車卸商
京城南大門通一丁目九五番地　清水商店
專屬工場　黃金町一丁目
電話二八九三番・振替京城三四〇六番

言論界の權威　新時代　雜誌中の雜誌
毎月一回一日發行　五月號

日本民族の世界的正義觀念　後藤男爵
改造　三浦博士
人種の態度
日本の大使命
來るべき東亞民族の諸問題（先づ讀み而して我々の使命の大なるに覺めよ）　井上博士
▲東洋の中心　堀内中將
▲亞細亞復興の一路　大川周明
吉野博士の心事　杉中主
本誌獨得人物評論
懸賞當選文藝
國民思想統一策
王道立國策
聞は開く
日本國民の歌
世界の曙
農村青年の歌
小說日記
漫畫及挿畫　北京
俳つぶて
新聞雜誌に對する婦人の要求　三角錦子
人物ミ最近の思潮
信仰の矢叫び
東京芝區白金今里町　新時代社



青葉若葉に麥帽の輕快さ！
早くお求め遊ばせ
型の新しいよい原料を使った
日ノ出向鳥印の麥帽子を
商標 御注意
御最寄帽子洋品店にて御買求めを希ふ
發賣元　東京　吉安商店

購買入札
横板三千枚外五點
右詳細ハ四月八日ノ本府官報ヲ見ヨ
大正八年四月三十日　朝鮮總督府

競爭入札　購買
一、東京局備人冬服類
詳細ハ四月三十日ノ本府官報ニ在リ
朝鮮總督府遞信局

法人登記公告
[illegible]
平山出張所

一、杉丸太[illegible]
一、[illegible]外十四點
右入札ニ付ス詳細ハ四月卅日以後ノ官報ヲ參照アリ度シ
朝鮮總督府

優秀堅牢眞に履具合好き靴
△極上ボックス皮
甲　十一圓五十錢
乙　十圓五十錢
丙　九圓五十錢
△舶來キット皮
甲　十六圓五十錢
乙　十五圓五十錢
丙　十四圓五十錢
ネダン短靴は一圓下り編上及深ゴム靴は一圓高
地方よりの御注文は御一報第寸法及料御送付可仕候
尚既製品御入用の場合は靴の紙數其他詳細御通知願上候

京城大平通　京城日報社代理部
電話長六〇〇九番◆振替京城三〇〇番

◇我委員態度強硬
山東問題と日支融和努力

(巴里特約員發電)半官的立場にある日本人若干は支那委員と會見し膠州灣問題に就き日支相互間の感情を融和せんと努力しつゝあり而して同問題は今や四大國會議に附せられつゝあるが日本委員の態度は最も強硬にして信頼するに足るとの評あり

◇獨逸威嚇さる

(巴里特約員發電)獨逸が講和會議に全權委員を派遣せずして單に使者を派遣し後聯合國の威に迫ひランツァウ外相を送り來れるは聯合國が全權委員を派遣せざれば迅速に行動を開始す可しと通告せるに因ると

◇平和克復記念日

講和條約の本文中に講和調印後六十日を以て平和克復の狀態に移るとの一節を挿入する草案起草されたり右は各交戰國が任意の明日に條約の批准を爲す結果として惹起すべき混雜を豫防するが目的なり尚各國が自國の法規に準據して講和條約を批准する事は勿論なれども豫め各國共通の批准時日を定めこれを以て世界平和の記念日となすべしと(巴里電報)

◇各小國新結合か

段祺瑞氏が廿七日巴里軍事委員より接せる報告に據れば歐洲講和會議決議の各案は小國に頗る不利なれば恐らく各小國の新結合を見るに至る可し且つ佛、伊兩國も未だ希望を遂し居らず或は之が爲め波瀾を生ずるやを懼ると(北京電報)

◇伊國民心の昂奮
伊國委員巴里引揚當日の光景

二十四日朝伊國委員の牙城たるエドワード七世旅館は群衆蝟集して素晴らしき光景を呈したり十時十五分を告げし頃英國首相ロイドジョージ氏來りオルランド氏と長時間會商を遂げたる上十一時五分辭去したり然るに十一時十五分に至り俄にオルランド氏一行の出發を午後八時に延期されたる旨發表せられたればロイドジョージ氏の發表及クレマンソー氏の證言に依り妥協の曙光を見出したるものならんと想像せられたり然れども伊國人は毫も之を信ぜず前日來の飛電に依り伊國々民の人心は極めて昂奮しつゝあれば昨日は或ひは應諾すべかりしならんも今日に至りては時機既に遲く容易に國民の承認を得る能はざるべしと豪語せり伊國記者は語りて曰く巴里にありたる同國新聞通信員は續々歸國して大いに伊國委員歡迎の行を盛んならしめんと(巴里電報)

◇土勃通商許可

最高封鎖會議は條件附にて土耳其匈牙利黑海諸港の通商再開を許可するに決せり(巴里電報)

◇匈國內閣總辭職

匈牙利內閣は羅馬尼軍、チェックスロヴァック軍の壓迫を受け總辭職を爲せりと(巴里電報)

◇聯合軍匈國へ

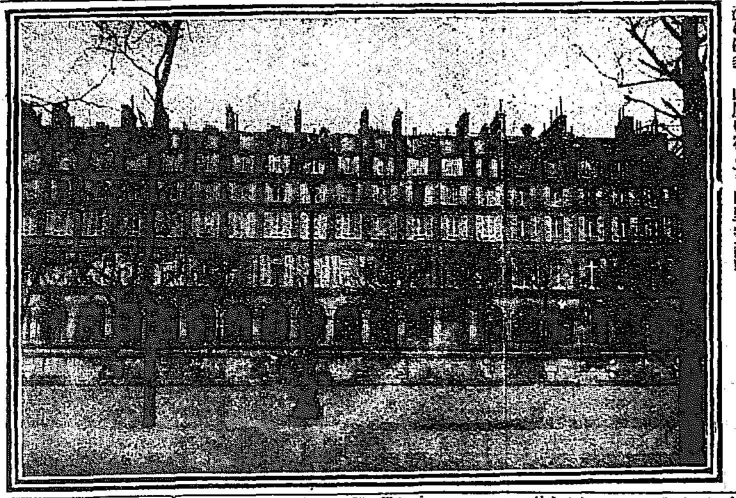
コッペンハーゲン來電＝六萬の聯合軍は匈牙利過激派軍の脅威に備ふべく墺ノイシンタトー(維也納南方)に集合したり近々ブタペストに進軍すべし又(羅馬尼軍は匈牙利のフロースワルダイン市(ブタペストの東南百三十七哩)を占領しチェックスラバック軍はブタペストの北二十哩なるウワイツエンを占領したり(ルーター電報)

◇土耳其勞兵政府成立

土耳其に革命起り勞兵政府の成立を宣言せり(巴里電報)

◇和議解決策如何
總統府より岑、陸兩氏へ密電

總統府は岑春煊、陸榮廷兩氏に宛て廿八日密電を發せし筈なるが大要は歐洲の講和成らんとし我國和議の曠日彌久は國家の幸に非ず貴下は愛國の熱誠あり如何なる方法に依り和議を解決す可きや意見を以てせば快刀亂麻を斷つの手段を以て迅速協議し枝葉の問題は措いて問はざるにあり然らざれば和平途に實現する能はず請ふ腹心を披瀝し高教を待つと(北京電報)



◇巴里コンチネンタル、ホテル(日本の新聞通信特派員は多く此所に宿る)＝巴里特約員

◇和平會議停止

外務省着廿八日上海和平會議は二十五日以來評査會を開き法律問題に關しては國會職權の自由行使、湖南督軍張敬堯氏免職問題の如き大案件あり何等解決せず目下會議は事實上停止の狀態にあり(東京特電)

◇官制改正決定

廿九日定例閣議にて朝鮮總督府遞信官署官制中改正の件、建築、土木及び官有財產調査の事務に從事せしむる爲め朝鮮總督府に臨時職員を置くの件中改正の件其他決定し正午散會せり(東京特電)

◇林長官赴任期

林關東廳長官は來る五月三日午後七時東京發赴任に決せり(東京特電)

◇哈長取引停止

哈爾賓及び長春にては官憲露貨並に官帖の激落を制限したる爲め取引少く吉林にては二十六日より五日間一切の先物、現物の取引を停止し其間に於いて善後策を講じつゝあり(長春特電)

仁川取引所新役員
顔觸如何

仁川米豆取引所の增資新株公募は二十六日を以て締切り二十八日に第一囘拂込金を拂込み五月五日に…

▲臨時株主總會 を開きて增資並にプレミアム決定多分十九日若くは二十…を附議更に新役員の…すべきが新に入つて社長職に就く責任者の何人なるかは未だ全く不明なれど何れにせよ近くその內定を見ざるべからざる場合にあり噂に上りし某々氏等は專業を離れ難き事情により社長並に常務共に之を辭しつゝあるもの、如く結局社長は之れを內地斯界の老練の士に求めざる外なきにあらずやとも目せらる而して取引所の新役員として動かざる人々は仁川の加來榮太郎氏京城の天日常次郎氏釜山の大池忠助氏等なるべく更に群山の森菊五郎南浦の新井新藏氏等も亦入つて役員たるべしとの

▲下馬評 あり當局に於ても今後の仁川取引所は一仁川の取引所にあらず取引所たる名實を具へしむるため各地より代表的人物を重役に入らしむべしとの意向あるが如く旁その詮衡範圍を廣からしむるに似たり更に前記の外京城の古城管堂氏も幾分色氣あり又一部に於て氏を推しつゝあり山口太兵衞氏も如何との風評あり仁川にては田中佐七郎立石勘氏等の現監査役も噂に上り居れど兩氏共に失態事件の責任を幾分分かつ人に付自身としては辭意を洩らし居れり要するに尚ほ新役員は二三者を除く外顔觸確定せざるも五月に入りて拂込みを終らば漸次判然し來らん尚ほ一說に釜山群山は共に自地に取引所の

▲設立を熱望 しつゝある關係上仁川の取引所との間に切實の關係を結ぶを喜ばざる色もあり大池氏等の役員問題は非常に困難なるにあらずやとも云ひ更に意外の方面より意外の人物の出馬あるべしと傳ふ

◎通貨更に漸膨

前週に於ける朝鮮銀行券の發行平均高は八千七百廿萬圓にして週末の發行高は八千九百五十九萬圓を示したるが通貨は再び漸膨の狀態を示し或は更に九千萬圓臺を拔くべしとも觀測され居れりこれ月末の關係上資金の移動頻繁なるも一原因なれど物價容易に低落せず米棉絲布の如きは反つて近來上向き氣味にある等のため勞資金の需要活潑なるに坐すべきかと

◎日の入る國々の蠻行
此の哲人の獅子吼を聽け
佛國文學博士ポール、リシャール氏談(其二)

予は一箇月以前諸君に對し巴里の講和會議に於て人種的差別待遇の

▲撤廢を要求 する事は徒勞に歸するものであるといふ事を豫言した事がある果せる哉其豫言は不幸にして適中し諸君が今日忌はしき情報を耳にせらるゝ事を甚だ氣の毒に思ふ、そこで今日更めて予は今一言を諸君に呈して置きたいと思ふそれは即ち今日に於ては既に人種差別の撤廢は他に求めずして自身に求められよといふ事である而も是れは過去に求めずして將來に求めなければならぬ諸君は今や世界に於ける一切の事物は將に改革に邁進してゐるといふ事に氣がつかれたか什うか即ち改革を欲しないのは禍である故に革に依つて葬らるゝ過去は

▲將に死なん としてゐるか否既に死んでゐる今日に於て現れしてゐるものは只其の影で明日に至つたならば只其の殘骸のみが殘るであらう諸君は既に亡びた過去に向つて正義人道、平等、博愛、人類の幸福を求めんとするか此の亡びたる過去に向つて是等正義人道を求むる甚だしきものである然も諸君が此の正義人道を求むる其國々は大事業を求めらるゝことは誤りのに於て始めて此の正義人道を主唱する國々である故に諸君は闇黑の過去は闇黑の裡に去らしめ更に眼を上げて將來を見なければならぬ然し乍ら是れとても決して他所事ではない諸君と雖も自身を愼む事を忘れてはならぬ凡そ將來といふものは過去の現出である以上諸君と雖も自身より弱き者に對して不義不正を働く事は出來ない世界の中に於て最も哀れむべきは不義の

▲不正の取扱 ひを受けた爲に惱む國ではなくして不義不正を働く其國である即ちそれは自ら禍の種を蒔つゝあるからであつて諸君は今不義の取扱を受けつゝあるもの、諸君は決して哀れむべきものではない即ち眞に哀れむべきは寧ろ日出づる國の民ではなくて是れに對して不義不正を加へつゝある國々の民である即ち夕陽西山に沒せんとする國の民である何となれば是等の國々の民は夕陽正に中天にあつて希望多き新興國の曉を知らないからである若し今日の

▲世界に於て 屈辱の民があるとすればそれは有色人種ではなくて徒らに肌のみ白い白色人種である即ち大戰の悲慘を目のあたり見せ附けられて半ば淸められたる歐米の國民である見よ彼等の最も信仰してゐるものは基督教ではないか(上は人種差別撤廢期成會席上にて東京支局記者)

駁論に對へて(四)
京城 閔元植

五

日韓併合後朝鮮の主權は日本に歸し其領土たるを以て朝鮮の講和會議に關係を有せざるは多言を要せざる所なりと雖も然も英國の領土たる濠洲、加奈陀、印度及び其他の自治領、殖民地等よりは何れも代表者を派して講和會議に列席せしめたるにも拘らず朝鮮のみ之を爲さざるは何故なりやとの疑問を抱ける者あるを以て之に就き一言せんに朝鮮は今回の戰爭とは直接の關係なきを以て如何に戰勝國たる日本の領土なればとて代表者を參列せしめ得ざるは當然の事にして他に何等の理由あるにあらず更に或者は日本が馬關條約に於て朝鮮の獨立を認めたるにも拘らず併合を斷行したるは背信的行爲なりとし之を以て講和會議に臨み國際問題として提出すべしとの說を爲せるも是れ實に非常識も甚だしきものなり若し朝鮮にして日淸戰爭後日本と善隣の誼を修め內政の改善を行ひ以て獨立を認めたるに報ひ其實を擧ぐると共に露國の侵入を防ぎたりせば日露戰爭は固より未然に防遏し得たりしなるべく而して日露戰爭なかりせば併合の如き問題の起り得べき理あらんや顧ふに日露戰爭に於て韓國は日露攻守同盟條約に依りて露國に對し戰を宣したる事ありしを以て隨つて日露講和會議に列席を求めたりしならんには或は可能なりしやも知らざれども今回何等の關係なき豫備會議に於て業に已に其效力を失したる馬關條約を振翳し戰勝國側の一員たる日本の背信を訴へんとする豈に謬見も極まれりと云はざるを得んや如上無稽の說は固より採るに足らざる妄想なりと雖も無知識階級を惑亂するには最も恰好の材料たるべく或は意外に斯る妄想を抱けるもの尠からざるべきを以て更に茲に一言する所以なり

六

五年間に亘る歐洲戰爭は海に未曾有の變局を展開し列強の均勢主義を以て僅に平和を支持したる歐洲は戰爭の突發に依りて三國同盟の一國たる伊太利が同盟より脫退し却つて同盟國たりし墺國に對し宣戰を布告して勢力の均衡を破り米國の參戰は露國の崩壞に次いで獨逸國の解體となり混亂の後に全世界を禍亂の裡に投じ世界の元首中第一の財產を有したる露帝の悲慘なる後及び絶大なる威力を以て世界の覇權を握らんとしたる獨帝の末路の如き共に何人も夢想だもせざりし所なりとす

◎軍司令官祝詞

二十九日は東宮殿下御誕辰の佳節につき宇都宮軍司令官は濱尾東宮大夫に宛て祝辭言上方依賴の電報を發したり

◎東拓移民好績

東洋拓殖會社の第十回移民は過般第一種自作移民七百戸第二種地主移民五十戸と決定直ちに下關出張所にては內地各縣に對し募集を開始したるが騷擾事件等もあり社にてはその眞狀の誇大に內地に流布され居る等の關係上募民成績に影響なきやを氣遣ひゐたるが事實は反つて意外に良好にして去る二十日までに既に左の如く下關に百四十九戸京城支店に於て二十一戸合計百七十戸の申込みありその內譯別左の如し

種別	下關	京城	合計
第一種	一二一戸	一八	一三九
第二種	二八	三	三一
計	一四九	二一	一七〇

下關の如きは之れを前年に比すれば第一種に於て八十九戸第二種に二十四戸合計百十三戸を增し居れり然も申込者の質は多年の勸誘經驗上無資格者の申込は殆んど減失したる狀況に付漸次良好に向ひつゝある如く本年の成績は極めて良好なるもの、如し

◎南大門倉庫一般受託

南大門驛倉庫は從來滯貨救濟の應急策として單に內地貨物の發送貨物に限り收扱ひ來りしが近く滯貨減少と共に該倉庫は一般貨物收容の餘裕を生ずるに至りたるを以て廿六日より一般貨物の受託に應ずることに改めたりと

◎普通學校設置

全羅北道全州郡に東山公立普通學校及び黃海道瑞興郡に陵里公立普通學校設置の件は何れも四月二十六日附認可の指令ありたり

◎東洋畜產總會(分)

東洋畜產興業株式會社第一期定時株主總會は五月十日午後二時より東拓樓上に於て開會終つて引續き臨時總會を開き定款の變更を附議する筈なるが今期成績は左の如し

總益金	金六萬三千七百六十九圓六十九錢
總損金	金二萬七千百三十九圓十八錢
差引純益金	金三萬六千六百三十圓五十一錢
內	
法定積立金	金一千三百四十圓
特別積立金	金一千三百四十圓
重役賞與及交際費	金二千圓
株主配當(年五分)	金二萬一千圓
後期繰越金	金九百五十圓五十一錢

◎京城劇場許可

古城管堂氏外七十三名よりの申請に係る株式會社京城劇場建設の件は二十六日附許可の指令ありたるを以て直ちに株式の募集及び建築設計に着手しよべしと

◎軍司令官招宴

(京城)軍司令官宇都宮太郎中將は今回着任せし第二十師團長淨法寺五郎中將以下師團司令部各部長及び師團幕僚並に今回轉任の經理部長其他芳賀院長、李副將、趙副將、魚將、李參將、村田武官、山縣武官、內野第四十旅團長を招待し五月一日午後六時軍司令官々邸に於て晩餐會を催す可しと

◎芳澤氏出發延期

三十日朝出發歸東の筈なりし芳澤大使館參事官は都合に依り出發延期せり

◎廣瀨主計官發期

(京城)陸軍經理部長の陸軍經理學校長に榮轉したる廣瀨主計監は來る五月四日龍山發赴任するに決したり

人事消息

▲千輪甫氏(野砲兵第十六聯隊附少佐)五月一日午前十時八分龍山發急行にて赴任の筈
▲藤正純氏(館ケ淵紡績取締)廿九日入城朝鮮ホテルへ
▲西崎鶴太郎氏(鎭南浦鋼業家)廿九日夜入城浦尾へ
▲南馬之助氏 廿九日出城

鳥瞰錄

淸雲洞に王侯然と構へた津田雄君邸宅の門前には步哨が嚴めしく立つてゐる▲聞けば同君の邸宅の一部にはあの邊の警備に當る部隊が駐まつてゐるらしい…は常に近隣に仁を施してゐるから人との間は親密なつもりであらう▲然し乍ら門前に步哨を見るといふ事は個人としてはいかに願つても得らるべき事ではない、萬金を積んでも得られぬ一生の榮譽と喜んでゐる、とは君の話である▲郵便の誤配が時々あると云ふので、苦情を持込まれる遞信局の某高等官曰く郵便局が惡い許りではない、大和町二丁目に山林課長の田中君と李王職庶務課長の田中君と三君の官舍があるが兩課長の夫人遂に共に菓子と曰つてゐる▲乃で大和町二丁目官舍田中菓子樣で來る郵便をドコに配達したら好いかと云ふ事になるよ▲此種の例は隨分あるらしい、從つて肩書や番地を成べく詳細に認める事は必要の事である▲殊に婦人のお名前は同じなのが多いから一層注意を…みたい…と語つてゐた▲序に山縣政務總監と山縣ツールアレス社長に宛た外國郵便は共にアイ、ヤマガタ、ツールで來るから間違つた事はあるまいかと心配してゐる人もある

◎二月鎭海貿易

時三月中に於ける鎭海貿易は移出七萬四千五十六圓移入二萬五千四百四十七圓計九萬九千五百四十四圓にして…は大口の棉花移出を見たる爲めにして移入の減少は建築支部取扱ひの鐵類減少せるに依ると

大阪期米特電
二十九日 前場 …

神戸期米特電
二十九日 前場 後場 …

東京期米特電
二十九日 後場 …

株
…

商業登記公告
正誤 四月二十七日夕刊一面廣告欄請水材木店の廣告中約三十萬本とあるは約三十萬材の誤植に付訂正す

株式會社朝鮮殖產銀行登記事項變更
大正八年四月貳拾參日慶尚南道山府榮町六丁目七番地ノ支店ヲ慶尚南道釜山府理立新町七番地ニ移轉シタリ
右大正八年四月貳拾六日登記
京城地方法院春川支廳

法人登記公告
春川金融組合登記事項變更
出資ノ總口數ヲ八百六拾九口ニ拂込ミタル出資ノ總額ヲ金四千五百拾參圓貳拾五錢ニ變更シタリ
右大正八年四月貳拾五日登記
京城地方法院春川支廳

法人登記
伊川金融組合登記事項變更
出資總口數ヲ四百八拾口拂込タル出資ノ總額ヲ壹千六百四拾八圓拾錢ト變更ス
右大正八年四月貳拾五日
京城地方法院伊川出張所

網久
投網製造、釣道具類
カスミ網、網糸一式
京城明治町一丁目 網久商店

期米戰
米界風雲急激なる中に貨へば勝…
…東京大阪期米…
京城…

鐵條網
中古拂下品入荷あり
古鐵 屑鐵 問屋
京城北米倉町百番地
有好傳吉商店 (電話一五四六番)

發行所 京城本町二丁目 振替京城二〇參 ウツボヤ書籍店

再販	イロハ字典付 鮮語自在	送定 二五十錢
朝鮮	迷信と俗傳	送定 四八十錢
日鮮	文官・雇員見習・巡査 試驗問題	送定 四五十錢
朝鮮	古錢價格圖鑑	送定 二十錢
	朝鮮肥料全書	送定 一圓八十錢
朝鮮漢方藥料植物調査書	植物調査書	送定 九十錢
再販	中學・女學 高等・商業 入學問答案集	送定 四五十錢
鮮文	朝鮮探鑛寶鑑	送定 二圓八錢

發賣元 京城太平通 振京三〇〇 京城日報代理部

京城明治町二丁目江戸川横(電話一六〇三番)
內科 小兒科
入院隨意
森病院
醫學士 森定吉

製造元 京城 藤製菓合資會社 電話二三二番

東宮殿下晴れの御參內

兩陛下より御祝品を賜ふ

廿九日は東宮殿下第十八回の御誕生日なるより殿下には午前九時半御出門御禮裝にて濱尾大夫御陪乘入江侍從長村木武官長以下各供奉員を隨へさせ給ひ公式に宮中に御參內 兩陛下に御對顏御祝儀を言上あらせられ 兩陛下より御祝品を御下賜相成り殿下よりも御祝品を獻上せられ正午御退出相成りたり尙竹田宮殿下薨去に就き御祝宴其の他執行はせられずと拜承す（東京特電）

此三個の理由

日本は自由に山東を處分する權利を有つて居る筈　支那の主張は國際法違反

外電に依れば巴里の五大國會議に於て山東に關する日本の要求は米國の反對に遭ひ佛國も米國に賛し英國は沈默を守つてゐると云ふから

▽日本人 が何等の杞憂すら抱かなかつた此問題は今や樂觀を許さぬ形勢となつた之に關し某外交通は曰く『支那は如何なる理由で直接獨逸より還付せしむるを至當とするかを知つた上でなければ反駁も出來ないが膠州問題は次の三つの理由で日本が自由に處分すべき者である第一は日本が多大の犧牲を拂つて東洋から獨逸の

▽勢力を 驅逐し勝戰の一部の功を遂げたこと、第二は列強にも通じて置いた當時の日支條約は當然講和會議に於て效力を有すべきものである、第三は日本は東洋平和の擁保者として當然支那に於て優越權を有すること—以上三つである、第一の理由に依つて先づ日本の領有とすることの當然なるは恰もアルサス・ローレンを佛國の有とするとの當然であるのと同じである

▽支那が 當時の條約を無視し列強に縋つて直接獨逸より還付せしめんとする企圖は國際法違反を構成するものである、此問題は日本の意思に關せず國際聯盟に依つて決せらるゝと云ふことそれ自身が支那に於ける日本の優越を否認するものであるので非常に重大なのである、若し此問題が支那側の要求通りに決せらるゝならば日本が支那に於ける特殊地位を喪失することになる而して

▽同時に 日本は五大國會議に列した地位を蹂躪されるのである、さうなれば日本は東洋に於て亡ぶ外はない、かくして聯盟に列して亡びんよりは脫退して擧國一致初志を貫徹するに如くはない日本は此問題は當然日本の要求通りに決すべきものと確信して疑はなかつたから日本委員が之に關して豫め警戒すら加へなかつたのであらう、米國は兎も角あの信義に厚い

▽佛國が 日本の要求反對に賛したとは受け取れぬ時するに列強は支那委員の詭辯に誤られるに相違なく、日本が正々堂々當然の理由を陳述して譲らなかつたならば必ず承認を得ることが出來ると思ふ、如何にしても容れられずんば當然の歸結として講和會議より脫退するの一大覺悟をなさねばならぬ」云々

陸軍の無線電信

六月迄に完成

龍山の總督官邸（船橋と通信が出來る）方高地は本月上旬から地均し工事をやつて居る之は過般報道した陸軍の無線電信所が建設さるゝので陸軍省から態々派遣した石井工兵少佐が專ら此工事を督して居るが聞く處によると廳舍は本館九十一坪、附屬建物五十三坪、電柱は三百尺のものを二基組設する筈で六月下旬迄には全部出來上る相である、規模は餘り大きなものではないが竣成後は內地の船橋と通信が出來ると云ふから海が荒れて關釜間や其他の海底線が使用出來なくも自由に且つ迅速に內地朝鮮間の通信は出來る譯である

靖國神社例祭

賑ひを極む

二十九日靖國神社例祭に就き陸海軍の參拜あり好天氣にて賑はひを極め一般の參拜者も夥多數ありたり（東京特電）

蘆嶺の嶮

馬さへ越せぬ　道路を擴げ勾配を緩くする

全鮮第二期治道工事中土木局京城出張所に於て執行する諸工事は市內を別として京城木浦線一等道路中非邑から四街里に至る十五里半の中最も難所とせられて居た蘆嶺二里半の改修工事である工費九萬圓

◇明年四月 迄に竣成の豫定であるが此蘆嶺の道路は車の通る事さへ出來ぬ程狹い上に二分の一と云ふ非常な急勾配である爲牛馬すら通ずるを得ない然るに今回の改修工事によつて此間を三間幅の十五分の一勾配とするので今からは牛馬車の通行は大いに自由になる譯である從つて愈々竣工の曉は自動車で京城から木浦まで直行する事も出來、交通上非常に便利となる譯である次は

◇忠州堤川 に至る平洞堤川間約五里の二等道路中一里の改修工事で是れは此程既に竣成を告げた此外京城元山間一等道路、春川原州間、群山瓊山間の各二等道路は目下頻りに局部改修中であると云ふ

竹田宮の靈柩は

宮城前から豐島ケ岡へ　哀しき御葬儀は愈今日

竹田宮恒久王殿下の御葬儀は愈々今卅日豐島ケ岡にて御執行の筈なるが御靈柩が高輪御本邸を出發するは午前五時半にて九時半豐島ケ岡齋場着十時擧式午後御埋葬と決定し居れり御靈柩の道筋左の如し

宮邸正門より左に田町通りを經札の辻より赤羽橋を渡り芝公園銀杏坂より右に櫻川町通りを經貴族院正門を右へ華族會館前を經憲兵司令部前より左へ濠端に沿ひ飯田町通りに出で江戸川右岸に沿ひ大曲を經て豐島ケ岡御墓地に著

練兵場を市街地に

今年度內には出來上る　奬忠壇と訓練院は公園にして　ドラックを設ける計畫

京城府では目下府協議會を開催し八年度豫算の審議中であるが今年度に於ける主なる土木事業は陸軍から受け繼いだ龍山練兵場の市街地一萬七千坪の經營と、奬忠壇と訓練院に

△小公園を 建設する事業として溝渠工事夫れから繼續する事業として淸溪川の浚渫位である。小公園の方は何分財源が無いので何箇年位經くか分らないが今年は取りあへず一萬七千九百圓程計上し來年から毎年三四千圓位づゝ生み出して竣工させる計畫ださうである。訓練院には東大門小學校前に當つた處に大廣場を造つて

△市民大會 や運動會に必要な場所とし、之に淸溪川の浚渫工事から出る土砂を運んで高く築き上げ其中一ケ所には長さ六十間幅四十間の楕圓形の競技場を拵へ所々に築山や遊魚池を造り其間々に櫻、楓、桃の樣な風致に必要な樹木を植ゑる

△廻遊道路 約三千五百間を附けて市民の散歩に便し其他車寄せや便所を設けるの外、數百坪の苗圃を作つて來年度以後に必要な樹木を育成する計畫である。又奬忠壇の方は現在の廣場に在る家屋や樹木を整理して中央に長さ四十間、幅二十間位の小競技場を作つて

△專ら子供 の遊び場に充て附近の溪流の端を整理して橋を架け樹木を植ゑて風致を添へ訓練院と此の間に直通の大道路を設けて交通の便を圖るのであるさうな。以上は今年度の事業で略定つて居るが未だどう變るか分らない相である。府廳では將來訓練院に

△大音樂堂 の一つ位は建る希望であるが之さへ財源の都合ではどう變化するか分らない。龍山練兵場の市街地は現在の停留場の東側で奧行六十間、延長五百五十間即ち一萬七千坪であるが、現在の漢江通りに並行する道路二筋と東西に拔ける道路五筋を作つて十二に區劃し

△上水下水 の準備をした上一般に貸下げ又は讓り渡すのであるが工事は是非共年度內に竣工させる豫定で其總經費は八萬五千圓計上されてあるさうである

兩地の大火

遂安と順川

二十六日午後一時黄海道遂安郡箭亭里川崎保吉方より失火折柄强き北風に吹き煽られて內地人家屋四戸支那人家屋一鮮人家屋二十一戸を全燒損害一萬五千七百圓位の見積りにして二十七日午前三時鎭火し人畜に死傷なく原因失火なるが如し▲平南順川郡シャジンジョウ邑內民家より失火四十三戸を全燒し鮮人男二人女一人負傷す損害額約二千七百圓火の原因は過失なるが如し（二十七日平南警務部發）

黄海道の山火事

二日に亘つて延燒

黄海道陽德郡陽德面と湯川との中間なる戰龍山の峰續きより二十六日午後一時出火烈風のため延燒し郡民を指揮して防火に努めつゝあるも二十七日に至るも未だ鎭火せざるが漸次下火となりつゝあり

麻尼拉遠征の選手

十四名決定

今夏の麻尼拉極東オリンピック大會に對し既報の如く關西支部にて新に日本青年運動俱樂部を組織し木下大阪醫大教授、竹田高商校長等奔走の結果廿六日愈々左記十四氏を送る事に決し選手は五月三日神戸出帆の春洋丸にて出發すべし費用は東京大阪有志の寄附に依る▲大阪天王寺師範多久新四郎▲大阪株式取引所武田殿三五▲北野中學鴻池吉郎▲同志社大學佐伯殿▲明治大學加藤當之助▲早稻田大學金成義雄▲同生田淸次▲廣島高師太田起一郎▲札幌農大內田正練▲同志社大學木田浩助▲愛知一中小出繁之助▲飯田中學竹內弘三郎▲藤田組三上四郎▲野村進一因に一行は九日麻尼拉着十二日より競技に參加すべく西尾總指揮者の下に專ら交渉の任に當るべしと（大阪）

劇や活動寫眞で衛生思想を皷吹

しようと云ふ當局の計畫　芳賀博士も奔走中

總監部、警務部、府廳に於る衛生當局、本町、鍾路兩署長が中心となつて京城に衛生會を設置しようと云ふ計畫がある、芳賀總督府醫院長なども多大の賛意を表し熱心に奔走して居るが此會は極めて通俗な方法によつて衛生思想の普及を圖る、衛生の實行を期するのが目的で愈々成立の曉は雜誌の發刊、衛生文庫の設置、衛生講習講話、看護婦産婆の養成、衛生展覽會、實費治療、貧民施療、血清の供給などを試み時には幻燈、活動寫眞、芝居と云つた樣なものを利用して衛生思想の普及に努め更に藥品其他衛生材料の買入についても斡旋の勞を取る筈である

最近の李勇吉公子

勇吉君は毎日電車で學習院へ

『人力車は鈍いから嫌だ』と被仰る

李勇吉君は去る九日王世子邸に御同居の御意向に依つて、愈々信濃町邸を引拂つて、麻布區鳥居坂町六番地なる邸に住居せらるゝ事となつた、邸は玄關が中庭に添つた三疊で此五疊

風呂がないと御機嫌が悪い　唯一の樂みは軍人になる事

それから居間に當てられてあるのが中庭に面した八疊で、次の間が四疊半である、二階に二間の倉庫があつて其の前の部屋、又三疊になつてゐる、玄關の間から廊下傳ひに御用人の部屋になつてゐるか、此處は八疊と六疊で別に三疊の女中部屋が附いてゐる、それから湯殿に勝手とあまり廣くはないが、君の御住居として住心地の好い處があるに付けて便利から知れぬ、御附添人堀ノ龍太郎氏夫人は語る

主人は若樣の 未だ四歳の折から御側に侍してゐたので若樣にもよく親まれて被在ます。若樣は朝は六時に御起床になり、直ちに食卓に對はれ七時前にて主人附添ひで學習院に向はれます。御歸邸は午後の二時頃で、それから學科の御復習をなされお八ツを頂かれた上御入浴なさいます。若樣には極めて御入浴を好まれ若し御歸邸の折に風呂が沸いてゐないと時は忽ち御機嫌を損ずるのでございます。

御夕飯が濟むと 主人と共に御運動をなさいます。御寢みになるのは七時半と定めてございますが、時間は來ましても仲々御寢みはなさらず『お話をして頂戴』とせがまれるのでございます。時折王世子邸へも行つしやいますが御元氣がよろしくて、一度學習院へ御出の途中御車に召されました處『人力車はのろくて嫌いだ』と仰しやいまして此頃は毎日電車で御通學なさるのでございます。いとしい樣にも思はれますが若樣はそんな事には甚だ無頓着で、私等の樣な好い年をした者をよくお揶揄ひ遊ばすのでございます。先達ても一お起き遊ばして

手拭が無いと 仰せになりますので皆で其處此處探ねて居ますと若樣が傍でニヤ/\お笑ひなすつて居います。可笑しいと思つて調べて見ますと手拭はチャンと御自分の袂の間に隱しておいて態と私等をおいぢめになつた事が判りましたので大笑ひした事がございます。朝御起床の折は何時でも御氣持よき相で、一朝だつて不機嫌の事はございません。此點は誠に多くの人の近似の出來ない處だと感服申上げて居ります。邸には私等夫婦と女中と娘とがゐますが娘がせめて男子だつたら若樣の御相手には最も適當だと思ひます

何分女のこと とて、若樣にはテンで御相手になさらないのでございます。まだお人馴れなさらないのでお人にお會ひなさる事は至つて御好みになりませんが、折に觸れて王世子殿下の男ましい軍服姿を御覽になつて居りますので、軍人になることいふ事が若樣の唯一の御樂みらしく思はれます」（京城支局）

急告

今三十日午後一時ヨリ二代目桃中軒雲右衛門試演會ヲ黄金館ニ開催致候

後援 サクラビール

買收されて暴民に

斯んな事實がある今回の騷擾に於ける暴民の中には酒食の饗を受け又は金錢を受けて之に加はれるもの多く慶尙南北道地方に於ては多數檢擧者中一樣に二、三圓の金錢を懷中せるの事實ありと云へるが平安北道地方に於ても過般來群集の先頭に立ちて泥醉して狂的態度を示せる者を檢擧して取調べたるに金子圓を受け之を參加したる事を自白せりと云へるが下級民の騷擾參加の動機は一樣に此傾向を有せるが如し

漸く鎭火す

演習林の大火

既報江原道杆城郡大學演習林大火は二十六日午後二時鎭火せり燒失面積一千三百町步損害見積り三千九百圓にして人畜死傷なし

空巣專門の賊

長野縣諏訪郡落合村當時市內太平通二丁目太平館止宿坂本憲重（三二）は京城に來り目下求職中なるが却々思ふやうな口もなくブラ/\して居る中惡心を起し本町署管內にて七件も窃盜を働きたる上二十七日午後龍山漢江通一六の二番原安太郎方留守宅に忍び入み衣類十數點を窃取したるを家人の妻君に氣付かれ逃げ出したるを巡査の手に捕へられたるが此奴は留守宅を專門とし常に鍵を使つて錠を捻ぢ切り居たるもの、如く被害金品總額約二千五百餘圓に及べりと身柄は同分隊にて嚴重取調べ中

鮮童の薩摩守

廿七日釜山入港の高麗丸にて一人の鮮童が潛伏し居れるを事務員が發見し取調たるに件の鮮童は昌原郡熊川面邑內裏洞洛三男在瑛（九歲）にて大阪難波より無切符にて押し通し來りし事判明し直ちに水上警察官派出所に引渡したり（釜山）

京城の乘馬熱

沈衰し來る

隆盛だつた京城の乘馬界も此頃は滅切り衰へたらしい京城乘馬練習所で聞けば此頃は約四十の會員もある相で殆んど顏を見せない人もある相で浮いた浮いたの御花見時節なので乘馬が幾分か忘れられて居る傾きがある練習所でも遠乘か何か春の催し事をやりたいと思つてゐるらしいが例の時局の關係もあり差控へてゐるが五月に入つたら是非何かやりたいと云つてる

平壤の奉悼會

不動名宗佛教會にては三十日午後一時より町妙心寺に於て、竹田宮恒久王殿下奉悼會を嚴肅に執行すべしと（平壤）

演藝

△壽座の歌舞妓 一座は今三十日より開演前狂言の三日目狂言を替へ、前狂言は『加賀見山舊錦繪』の通しにて『刃傷』『山石通』『對面』切りは『筑紫鑑』の『總飛脚大和往來』の忠兵衛封印切りの一幕であつた、右の中文三郎は初役と思はれ役者ではあつた、桂車は初役さ役振、俊三郎は初役と云ふ工合で思ふところが重な役であつた、中一番力往く見せたのは切狂言であつたが概して熱心に演つて見せるのが氣持ちが佳い、入りは先づ滿員の方であらう

△不知火好評 目下大正館に於て上場中の新派悲劇『不知火』は文豪の大家長田幹彦氏の傑作だけに却々味ひあり殊にヒロイン房江が悲哀の將來を負ふて孔雀に落ち陰慘なる一藝人の群に投ずるところなど唯々凄しと云ふの外なく流石は幹彦氏の狙ふ所なりと思はしむ、それに役員も鮮か撮影も巧妙、何日ぞや上映したる『父の涙』以來の好評さして好評嘖くが如し

△二代目雲試演會 二十九日開催の筈なりしも演者病氣の爲延期し今三十日午後一時より開催

サクラビール

雲後援會

政治家 尾崎行雄	代議士 成田榮信	實業家 富澤仙太郎
箕浦勝人	代議士 河野正義	政治家 荒井賢太郎
若槻禮次郎	代議士 河西豐太郎	政治家 中澤多摩吉
島田三郎	代議士 樋口秀雄	國民協會總理 五百木良三
拓殖局長官法學博士 古賀廉造	代議士 奧田柳藏	代議士 頼母木桂吉
頭山滿	法學博士 川崎克	中央新聞社幹 福田日南
政治家 松村雄之進	法學博士 中村泰治	大日本ベ一社 高木轉平
代議士 大竹貫一	法學博士 角岡知良	代議士 齋田小六郎
代議士 小泉又次郎	元遞信大臣秘書官 八並武治	常務取締役 紫安新九郎
代議士 望月小太郎	辯護士 丸山名政	元副參政官代議士 狹野萬之助
代議士 高木益太郎	愛國生命保險會社長 鈴木萬次郎	東日ゞ 沼田一郎
政友會幹事代議士 望月圭介	醫學博士 櫻田圭政	二六新聞記者 古屋慶隆
代議士 前川虎造	商科醫學 古瀨才市郎	代議士 河野英良
元參政官代議士 岡部次郎	政治家 高橋秀臣	資本家 今村七平
元副參政官代議士幹事長 關和知	政治家 森脇天涯	代議士 横田千之助
元副參政官代議士 山中普立	都新聞主筆 谷誠夫	代議士 內藤傳祿
代議士 三木武吉	國民新聞參 中島氣崢	代議士 櫻井兵五郎
代議士 横山勝太郎	國民新聞參 山田毅一	實業家 島田國太郎
代議士 戸井嘉作	日本新聞記者 高田幸次郎	實業家 田中孫一
代議士 山道襄一	帝國通信記者 重久成	代議士 森田茂
代議士 降旗元太郎	代議士 高木正年	代議士 小山松壽
代議士 田中萬逸		

二代目桃中軒雲右衛門

尊皇愛國武士道皷吹、朝野名士六十餘名の後援に依り堂々出演

後援者代表として特に森脇天涯氏を請ひ後援に關する趣旨演說を煩はす

五月一日より五日間毎夜正六時開演

於 黄金館

主催 雲後援會

後援 サクラビール

東京竹內ベント金庫

火災に勝る盜難を防けるのは此金庫の任務です其任務を完全に盡するものは此竹內ベント式であります

京城 熊平支店

電話 長二六四番 振替京城二二二番

養蠶にナクテナラヌ物

昇汞と防錆劑と消毒

世界の新發明品◎專賣特許

昇汞專用防錆劑 一名 サビドメ

……人畜には全く無害無誤卸て殺菌力を增す……

最新式輕便噴霧器◎昇汞販賣（說明書、

傳染病研究所 內務省衛生試驗所 農商務省工業試驗所 農商務省蠶業試驗場 東京高等蠶絲學校 養蠶收繭高山社 其他官公私證明

噴霧器や家の釘は昇汞の爲にサビる◎本劑は完全にサビを止める◎各金屬の腐蝕を止める◎蒸汽汽罐のサビ及ユアカ、金屬製器のカナケを止める◎蠶業組合、陸、海軍、醫師、汽船會社等の注文日に增加せるは其偉効を證す……（見本、贈呈）

朝鮮代理店 京城本町二丁目 釘本藤次郎商店

東京市芝區田町 內外化學製藥株式會社

大阪三品　下關期米特電　東京現株特電　（相場欄、判讀困難）

みだれ咲き

第十三回 島山碧波作 森田久畫

小間使のお春が、召使と云ふ自分の身の上も忘れて、主人の娘操子を取調べるやうな態度を執つた時、不意に雪見燈籠の蔭から姿を現し、物を云はずに鐵拳の制裁を加へた男は、天下の源八と謳はれた財界の偉人、先代の山中源八には正孫に當る龍雄であつた。不遇に泣く佳人操子とは血を分た弟の龍雄であつた。

『キ……貴様を何んだと思つて居るのだッ』

産みの母と別れ、新しい母親を迎へた以來、淋しい家庭に不愉快な日を送つて居る龍雄は、今度姉と共に父の病床を見舞はうとしたのも義母に容れられ無かつた爲めか、小間使の心無き行爲に對して其の鬱憤を晴らさうとして居た。

『まア龍雄さん、そんな亂暴をしては不可無いことよ』

夫れと知つた操子は、倒れたお春を足蹴にしようとする弟を制止した。一徹短慮の弟が、お春に些かでも負傷をさせるやうなことがあつては一大事であるから、操子は慌て、背後から弟を抱留めた。

『姉さん、打つちやつて置いて下さい、僕は總ての責任を負つて此奴に制裁を加へます』

『若様御立腹は御尤もですが、私から御詫を致しますから今日の處は許してやつて下さい』

運轉手の牧野も頻りに詫を述べた。すると頬を膨らせながら起ち上つたお春は

『若様、私はお嬢様と牧野さんに間違ひがあつては不可無いと思つて御注意を申し上て居たのです』

『無禮千萬のことを吐かすな、僕の姉さんは太陽が西の空から出るやうな事があつても、貴様如き者のために意見をされたり注意を受けるやうなお方では無いぞ』

姉思ひの龍雄は又しても鐵拳を振り上げてお春に迫つた。

『若様、私にめんじて今日のところは御勘辨なすつて下さい』

運轉手の牧野はまたしても龍雄に詫を述て居ると。

『あら此處に在らつしやつたので御座いますか』

温室の脇から顔を出した一人の女中は、操子姉弟と運轉手達の顔を眺めて不審の眉を寄せた。さうして操子の前へ來て輕く頭を下げ

『三番町の旦那様が入らつしやいました』

『ナニ出宮の伯父さんが來た？』

龍雄は晴れやかな面を上げた。操子は麹町三番町に居を構へてゐる出宮清十郎と呼ぶ父の兄が來訪したと聽くと

『まア馬鹿に早く入らつしやつたこと？』

何の用事があつて伯父が斯く早くから來訪したのであらうと、姉弟は連立つて母屋の方へ戻つて行つた。操子は牧野から東京を去ると云ふ實母の傳言を聽き度かつたが、傍に邪魔になる小間使のお春がゐるから、後に心を殘して女中と共に此處を立ち去つてしまつた。

『牧野さん――』

運轉手の牧野が立ち去らうとするを、慌て、呼び留めたお春は息を喘ませ。

『貴郎、私の手紙を見て下さつたでせうね』と、訊す彼は耳許まで赤くして頭を垂れた。

『お春さん、お前の手紙は内容を讀まないで捨て、しまつたよ』

『わッ……』お春は口惜しさうに顔色を變へた。

『僕は君の思つて居るやうな男じや無い』捉へようとする手を振り拂つた牧野運轉手は、勢ひ好く此處を立ち去つてしまつた。

『覺えて居やがれッ』

化石の如くに其處へ佇立んで居たお春が、母屋の方をキッと睨んで何か首肯た時。

『お春坊……牧野にスッカリ嫌はれて口惜しくは無いか』

片頬凄い笑みを浮べ、温室の中からノソリと出て來た男、夫れは庭番の次郎吉爺さんであつた。

◎洋服と附屬品 =の保存法=

冬洋服の保存法は單にたゝんで箪笥などに入れて置く時は厭な皺がついて着た時に見られぬものですから弓形の洋服掛を用ひ下の眞直な所に洋袴をかけ上の曲線の方へ上衣をかけそれへ大きな洋服袋を上までかけて戸棚なり壁なりに掛けて置きます次には更衣季にはよくクリーニングをさせて後此袋に入れ上を縫合せてこれを用ひる季節迄その儘戸棚の中に釣つて置きます紙製の洋服袋を造つて防蟲劑等を入れて置けばよろしい次にシルクハットは專用のビロド刷毛で撫でて置きます著しく繻子目の亂れた時は毛の部分で叮嚀に布目を直し鏝を當てます次に手袋の皮製は蟲害を受け易いものですから使用せぬ時はよく乾燥した瓶に入れて置き若し汚れた時は手にはめてコーンフラワア(玉蜀黍の粉)をふりかけ乾いたまゝ擦るがよろしい又靴はよく汚れ物を去り靴保存器と云ふものを入れて置くと形が少しも崩れませぬ若此器械がないときは新聞紙等をつめておいてもよろしいのです

うつら
食卵 種卵 雛 分讓
京城黄金町三ノ二二九 電話三五番 高麗鶉園

新刊紹介

▲政治哲學(木村鷹太郎譯) 希臘の大哲學者アリストテレースの原著を譯したものである、此政治哲學なるものは古代希臘の小國家の内治を論じたもので其原理を擴大せば大國家にも適用し得る事は勿論である、本書は後世の政治學、政黨論等の基礎を成するので苟も政治上に立論し又た活動しやうとする者は必ず目を通さねばならぬ書物の一である、譯文極めて流暢(非賣品合資二圓五十錢・京市麹町區下六番町一六興亡史論刊行會)

▲遞信協會雜誌(四月號) 論說に例によつて中庸を得るに努めよ(矢野義二郎氏)を初め論話に資料に說林に雜俎に例によつて材料豐富なり尚ほ卷尾の法規研究に稻田君の『我憲法は新附朝鮮に効力を及ぼすべきや否や』あり讀むべき記事多し(十二錢遞信局內同協會)

▲新家庭(五月號) 紙質の上等なると印刷の鮮明なるとは開卷先讀者に好印象を與へ讀物にはしぐれ唄(長田幹彦)白芙蓉(渡邊霞亭)鼓生春香(田中貢太郎)靑い鳥の巢(永代美智子)お夏の心(岡田八千代)馬上の悲曲(下田歌子)等あり(定價四十五錢發行所東京市芝區公園九玄文社)

▲國語讀本の說明(高野辰之著) 尋常小學の第一學年用なり、讀者は文部省圖書官の職にある人、文學[illegible]採の理由、教授上の注意、教授者に對する希望、插畫の說明等國語讀本の說明解剖至らざる無く不備の點を補足する方法なども說示せり、教職にある者の一讀を要する良書ならん(定價一圓二十錢發行所東京市牛込區白銀町二〇育英書院)

▲校歌と寮歌 學生生活描寫の第九編なり上は大學、高等學校より下は中學に至る迄での校歌を集め併せて曲譜をも併載せり(定價六十錢發行所東京牛込區神樂町一の一東亞堂)

▲[illegible]致した處が山高帽[illegible]に堅くなりました之がやはり薬になる社の御存じの方がありましたら[illegible](極樂生)

▲不平臨時手當[illegible]頂けることと思つて喜んで居れば判任官以下に却つて昨年よりも少ないと云ふ話があるとは[illegible](一傍聽生)

▲遊冬りに往く足下は常に偽名を用ゐて良民を瞞着し[illegible]か(腰辨生)

▲[illegible]成上がり者の由なるも[illegible]大會社の主人なりと自稱する以上少しく行状を慎まざれば一般の同情忽ち地に落ち不測の禍害を生ずるに至るべし(玄關番の聲)

▲京城某小學校の小使連は實に生[illegible]千萬だ[illegible]學校に來る子の如きは不な買りに來る[illegible]小學生(小學士)

▲[illegible]のだかわからない程[illegible]な態度であるのだか一軒しかないのちやあるまいし(憤慨生)

▲汽車中より寄せられた方へ謝す今後大に注意致す可く將來も斯る點はドシドシ御指摘を乞ふ尚ほ貴名御一報を乞ふ(編輯局)

▲素人に教ぐ鶏の條虫には[illegible]エキスを[illegible]み丸めて鶏の口中に押し込むが宜しい而して條虫の斃死を見計らひて少量の蓖麻子油を呑まし[illegible]容易に下る者でありますが玉子は別段弊害へ[illegible]なきも可成沢食するのがよいのです(龍川鶏狂生)

▲電車内廣告の貧弱さ加減と來たら全然成つて居らぬ只仁丹とパイン[illegible]か競爭的に新趣向を發揮して[illegible]ばせる外其の他の廣告に至つてはまるでゼロと云ふても差支へあるまい(京城新來生)

▲來れ京日愛讀の諸兄よ外國語に堪能な少年少女と初學者でも交換自由の本邦唯一の機關誌大交換會紹介會大特典あり(タブル、シ、イ朝鮮支部北金泉本町小塚右治)

法人登記
永登浦金融組合(變更)出資總口數五百參口、拂込タル出資總額金壹千七百拾七圓四拾貳錢ト變更ス
右大正八年四月貳拾八日登記
京城地方法院永登浦出張所

法人登記公告
利川金融組合變更 出資總口數六百六拾八口拂込出資總額貳千九百[illegible]アルヲ出資總口數五百七拾[illegible]口拂込出資總額[illegible]ト變更ス但大正八年參月參拾壹日現在
右大正八年四月貳拾六日登記
京城地方法院利川出張所

寫眞
出張撮影 寫眞製版 銅版亞鉛版 迅速親切なる技術を以て最も廉價に應ず
京日寫眞製版部

京日案内
普通七拾錢 番外壹圓 一回前金(匿名の分は二拾錢増)
▲古本熱心高價買入 ▲御報參上 本町二丁目 群書堂
▲古物高價買入 ▲交換依託 ▲注文品應 黄金町三 電話一八六二 關根古物店

○雇被度し 但多年[illegible]年齡三十九歳 御報次第參上仕可候 (姓名在社)

書生及看護婦募集 京城長谷川町七五 電話六七五番 松岡醫院

求貸 [illegible] 黄金町三ノ二二九 [illegible]

原吉丸君に告ぐ 至急面會したし居所知らせ 京城北米倉町 電話一五四六番 有好時次

○女中入用 京城太平通二 電話九二三 高橋支店

集金外交員募集 府內の事情に通じ且外交に巧なる希望者履歷書携帶午前中本人來談 長谷川町七六 京城[illegible]

西洋料理店讓渡 諸道具造作附 京城光化門通 電一四四七番 坂本

乘馬一頭買受度し (姓名在社)

ほねつぎ 一切の治療御依賴に應ず 明治町 柔術道場

橘五絃琵琶教授 毎火水金[illegible] 京城初音町八七 [illegible]

ゴム玩具大賣出 公定價表御入用の方へは無料郵送 京城太平通二 電話二六〇六 太陽ゴム商會

恩給立替 恩給金は證書引換に即金にてお渡し致します地方は規定書送呈す 電話三〇壹 京城府若草町郵便ポスト前入 西村商會

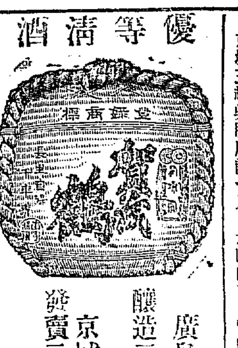
優良外交社員招聘 希望者は履歷書持參午前中來店 京城黄金町一ノ八五 電話五五七 帝國生命保險株式會社支店

齒科看護婦入用 年齡十七八歳より二十歳位まで 希望の者は申込あれ 平壤 岡齒科醫院

純國產 テーシー印 花屋のポートワイン
名實共に東洋一
純國產で舶來品以上の日本で最初のホンモノ葡萄酒
帝國シャンパン株式會社 大阪 花屋商會發賣

神經衰弱 生殖器病患者に急告
恐るべき手淫の害毒の爲に人生最大の幸福を失ひ發育不完全、早漏、夢精、陰萎、ヒステリー等に苦しむ方は至急本院に申込まれよ生殖器病專門陽春堂病院長が多年苦心研究の結果發見せられたる專門藥ノイラの說明書郵送す
東京神田三崎町二丁目一番地 振替東京一六四六番 電話本局二三三九番 陽春堂藥院

イケダ小兒內科醫院 池田季雄
京城三越吳服店前へ入る旭町四丁目 電話(病院一二三四番 自宅三〇〇〇番)

優等清酒

廣島縣西條町 釀造元 賀茂鶴酒造株式會社
京城府鍾路公平洞 發賣元 河野酒店 電話二〇八番

眼科專門 入院隨意 江頭眼科醫院
京城明治町東拓横(電話二〇四四番) 日曜祭日午後二時迄 江頭富雄

寫眞 御希望みになりまして出張して寫します
寫眞銅版、亞鉛凸版、コロタイプ、寫眞鏑 看板、ネームプレイト 其他寫眞應用技術一般
京城日報社寫眞製版部

入院隨意 片山內科醫院
京城太平町二丁目七十三(太平町大通り) 電話一九五一番 片山清夫

品質本位 大改良經濟ランプの特長は何ぞ
現今石油暴騰は何ぞ驚くに足らん。一刻も早く本品の御使用を乞ふ片時も在來ランプを全廢せよ。石油は在來ランプの半額以內是れ使用者の福音即ち國家の大經濟○經濟を重ずるは戰後の急務○光力は電燈の十燭光に匹敵す在來ランプ五分芯の倍燭以上○堅固無比火災の心配絕對なきを保證す
△特約代理店募集す 御希望の方は特に御相談に應ず

一個金壹圓七拾錢也 外に送料二十錢海外六拾五錢也 見本一個は一切割引せず
朝日式經濟ランプ特約大販賣元 東京市本鄉區湯島天神町一の八二 振替東京四三二四六番 大畑商店洋燈部東京支店
本店 埼玉縣川越南町 大畑宗五郎商店

痔疾專門 京城久枝肛門病院
京城明治町二丁目(本町より入る中央) 電話二一〇二

京城永樂町二丁目(商品陳列館裏門通) 入院隨意 酒井婦人病院 電話一八〇〇番 酒井一郎

購讀の好期
開店滿五週年紀念大特賣(第三日)
▲內外圖書、文房具、運動具一切割引提供
▲特賣圖書(出品千數百冊)割引高二割以上六割
本町 大阪屋號書店 電話一〇八六番・六八四番
提供短期

內科 胃腸病 診察夜九時迄
京城本町一丁目 石川醫院 電話一二三七 九〇九番

帽子の原料と附屬品は何でも揃ひます
大阪市 江指商店 高麗橋詰

見本進呈

パナマ原料(帽子壹個分値段)	一等	貳拾四錢
	二等	貳拾錢
	三等	貳拾錢
パナマ型類(各値段)	型壹個	五拾錢
	型貳個	貳拾錢
	台壹個	五拾五錢
	錢壹組	四拾錢
	鏝二組	四圓
パバメルスリボン(各値段)	特上等	壹圓五拾錢
	上等	貳圓
	優等	參圓
	一等	四圓五拾五錢
	二等	四圓七拾錢
	三等	五圓五拾錢
	四等	六圓
	五等	八圓
ビン皮(各打値段)	レザー頭一	四拾八錢
	レザー上二	七拾錢
	レザー上三	九拾五錢
	ゴム上	六拾錢
	ゴム並	八拾錢
	網皮	壹圓五拾錢
	網皮	壹圓四拾五錢
	皮	貳圓五拾錢

外科 內科 皮膚科 島崎病院
京城旭町一丁目 電話二七三六番 院長正六位勳四等 島崎龍一 入院隨時並ニ花柳病

故李大王殿下御嘉納品

本劑ハ補血強壯料ノ冠タル事世ノ定評アリ斯ク有效ナル朝鮮人蔘ト純良ナル葡萄酒トヲ以テ科學的ニ製シタル本劑ハ實ニ理想的ノ強壯劑ニシテ何人モ服用シ得ル絶好ノ補藥ナリ一度御試服アレ
○神經衰弱 ○精力減退 ○老衰 ○リウマチス ○貧血 ○冷症 ○消化不良 ○胃腸病 ○婦人病 ○ヒステリー ○心臟病 ○腎臟病 ○肺病 ○マラリヤ ○病後 ○産後 ○虚弱者等ニ適セラル
一瓦入 一圓五十錢 十瓦入 一圓八十錢 十二瓦入 二圓二十錢 特製十瓦入 五圓二十錢
京城太平通一丁目 電話長六〇〇九番 振替京城三〇〇番 特約大販賣店 京城日報代理部

朝鮮銀行
當銀行ハ預金貸附、爲替等一般銀行業務ヲ確實親切ニ取扱申候
京城 電話六〇一番 振替貯金口座京城三三三番
支店 東京、大阪、神戸、下關、平壤、仁川、元山、大邱、釜山、鎭南浦、群山、木浦、羅南、會寧、安東縣、奉天、濟南、滿洲里、長春、青島、開原、四平街、遼陽、吉林、哈爾賓、傅家甸、龍井村、鄭家屯、旅順、上海、天津、鐵嶺
出張所 六道溝、營口、齊々哈爾、海拉爾、大連
右ノ外內外主要ノ地ニ爲替取引先有之候

腸病 淋病 ◎淋病藥は治淋 劑と梅毒藥は王藥 驅梅內服藥と梅毒王藥は學上最有效と確定し[illegible]
米歐醫科大學 帝國大學病院 等にて賞揚配劑せ 高貴藥なるを保證する 若し前述の證言に違へる事を發見せる時は 百圓進呈
分析料 百圓 進呈
にせ物あり ◎あらゆる治療をすゝめ効きる思君はにせ角一度來談あれ 大阪 有田 取扱所
京城南大門外停車場通 有田ドラッグ滿鮮本部
京城黄金町三丁目電車通 有田ドラッグ 支店
龍山錬兵場前 支店 釜山大廳町二丁目 支店 元山本町三丁目 支店 平壤巷町十二番地 支店 仁川宮町二丁目 支店 大連浪速町 グッラドの有田
◎京城、龍山、仁川、各地に朝鮮の[illegible]にせドラッグあり[illegible]
全國の都市に支店あり 諸藥、各地藥店販賣
大阪心齋橋筋 有田ドラッグ

貴化病院 京城明治町一丁目 電話二四一番
內科 小兒科 入院隨意 施療す 毎日五名を限り
醫學博士 古城憲治 醫學士 打田義芳

朝鮮總代理店 京城本町四丁目 白神洋行
京城南大門外 白神洋行支店
新田帶革
新案耐水調帶